

CQG, Inc

# CQG Trader

# ユーザーガイド

11th July, 2014 | **Based on Version 6.0**

## Table of Contents

Table of Contents .....	2
このドキュメントについて .....	8
まず最初に.....	9
CQG Trader ウィンドウについて.....	10
パスワードの変更.....	12
接続状態の確認.....	13
デモ取引.....	14
メッセージ.....	16
CQG Trader RTD .....	17
ヘルプの使用について.....	18
オンラインヘルプ .....	18
カスタマーサポート.....	18
銘柄シンボル .....	19
シンボルのフォーマット .....	20
先物銘柄の入力.....	20
オプション銘柄の入力.....	21
取引所のサポートしているスプレッドの入力.....	22
株の入力.....	22
CQG Trader の設定 .....	23
注文建玉設定 .....	24
銘柄シンボル設定 .....	24
注文ボタン設定.....	25
評価損益 (OTE) の計算方法 .....	26
新規・決済の区別について.....	26
約定方法.....	26
数量入力設定.....	26
画面設定について.....	27
注文画面の設定.....	27
注文と建玉の設定 .....	28
注文確認欄の設定 .....	30
注文発注の設定.....	31
ドムトレーダー (ドムトレーダー) or オーダーチケット.....	31
ドムトレーダーとオーダーチケット欄の設定.....	31
ドムトレーダー追加機能/オーダーチケットスプリット・マーケットツール.....	32
ドムトレーダー価格目盛り設定 .....	32
オーダーチケットの画面フォントサイズ.....	32
ドムトレーダーとオーダーチケット機能ボタン.....	33

ドムトレーダー注文発注方法 .....	33
銘柄情報表示の設定 .....	34
銘柄ビュースタイル .....	34
銘柄情報表示 .....	34
終値と前日比 .....	34
銘柄ボード・銘柄スプレッドシートコラム .....	35
情報データ詳細 .....	36
通知設定方法 .....	37
注文発注の音声設定 .....	37
通知 .....	37
接続設定 .....	38
注文発注 .....	38
購買力 .....	39
銘柄ボードと銘柄スプレッドシート（クォートボード） .....	40
銘柄情報ウィンドウ上の対応 .....	42
銘柄情報タブの対応 .....	42
クォートボード（タブ）の削除 .....	44
クォートボード（タブ）のコピー .....	44
クォートボード（タブ）の移動 .....	44
ドムトレーダー .....	45
ドムトレーダーの機能 .....	46
タイトルバー .....	46
シンボル（銘柄）タブ .....	46
現在の建玉 .....	47
執行条件 - 期間 .....	47
ストップマネージメント（ドムトレーダー） .....	48
トレイリングマネージメント .....	48
手動約定入力ボタン .....	49
特別注文ボタン .....	49
拡張ボタン .....	49
圧縮ボタン .....	50
スプリット・マーケットツール .....	50
注文の種類インディケーター .....	50
買と売ボタン .....	51
キャンセルボタン .....	51
数量ボタン .....	52
ドムトレーダー - 板の表示 .....	53
価格コラム .....	53

気配 (Depth of Market – DOM) コラム .....	54
注文コラム .....	55
マーケット (安値・高値) ライン .....	56
マーケット (最良気配) ウィンドウ .....	57
オーダーチケット .....	59
オーダーチケット構成 .....	60
タイトルバー .....	60
シンボル (銘柄) タブ .....	60
オーダーチケット上の発注済注文、建玉、OTE (評価損益) .....	61
DOM (板) のエリア .....	62
買と売のボタン .....	62
注文入力欄を表示 .....	63
数量ボタン .....	63
価格フィールド .....	64
執行条件・期間 (オーダーチケット) .....	64
Parked 保留注文 .....	64
ストップマネージメント (オーダーチケット) .....	65
オフセットフィールド .....	65
トレイリングマネージメント (オーダーチケット) .....	65
手動約定入力ボタン .....	66
特別注文ボタン .....	66
拡張ボタン .....	66
圧縮ボタン .....	67
スプリット・マーケットツール .....	67
キャンセルボタン .....	67
ウィンドウのサイズ変更 .....	68
注文と建玉 .....	69
先物スタイル・オプション .....	69
注文とレポートの構成 .....	70
発注済注文 .....	71
注文パネル：約定照会 .....	71
注文パネル：一括注文照会 .....	72
注文パネル：キャンセル済注文 .....	72
例外照会 .....	72
レポートパネル：建玉照会 .....	73
レポートパネル：損益照会 .....	73
レポートパネル：口座照会 .....	74
コラム対応 .....	75

コラムの追加、削除、移動.....	75
コラムの幅を変更する .....	75
コラムの並び替え .....	75
データの出力.....	76
口座の変更 .....	76
単位にて取引.....	76
トレーディング：まずはじめに.....	77
注文の種類と期限.....	78
注文の種類 .....	78
期間 .....	80
発注サイズの略称.....	81
取引単位 vs 枚数.....	82
変換ファイルのフォーマット .....	82
単位数量の確認.....	83
変換ファイルの再読み込み.....	84
ドムトレーダーのモード.....	85
発注するには.....	85
注文から注文への移動.....	85
注文の訂正をするには.....	85
口座の選択.....	86
口座の変更 .....	86
口座の選択.....	87
アカウント・セレクターのリスト管理.....	87
全アカウントの並び替え .....	87
キー操作（キーボードショートカット） .....	88
発注方法.....	89
発注の確認 .....	89
オーダーチケットからの発注.....	90
買と売ボタンからの発注 .....	90
注文入力フィールドより発注 .....	91
ドムトレーダーでの発注.....	92
ドムトレーダーにおけるドラッグアンドドロップによる発注方法.....	92
ドムトレーダー上でのワンクリック注文 .....	93
売・買ボタンを使用しての発注.....	93
キーボードを使用しての発注.....	94
マーケットモード .....	94
発注モード .....	94
ドムトレーダー発注のクイックリファレンス.....	95

同値に対しての複数注文 .....	96
ヘッズアップからの発注 .....	97
コメント入力して発注 .....	98
キーボード入力よりコメントを追加するには .....	98
注文確認ウィンドウよりのコメント追加 .....	99
スワイプモードでの発注 .....	100
スワイプ注文の方法 .....	100
手動約定の入力 .....	101
OCO 注文の発注 .....	102
ブラケットの発注 .....	103
ブラケット注文の方法 .....	103
ブラケット注文の訂正とキャンセル .....	105
アイスバグの発注 .....	106
アイスバグ注文の方法 .....	106
ドムトリガードストップ (DTS) の発注 .....	107
DTS 注文の方法 .....	107
トレイリングリミットの発注 .....	108
トレイリングリミット注文の方法 .....	108
バッチ注文の入力 .....	109
バッチファイルをアップロードする .....	109
一括送信注文ファイルの作成 .....	111
ドムトレーダーとオーダーチケット からの注文の管理 .....	112
ドムトレーダー注文の種類用アイコン .....	112
ドムトレーダー 注文ステータス .....	113
約定通知 .....	114
発注済注文の訂正 .....	114
注文枚数の訂正 .....	114
価格の訂正 .....	114
発注済注文のキャンセル .....	115
ドラッグアンドドロップにて注文をキャンセルする .....	115
右クリックにて注文をキャンセルする .....	115
キーボードを使って注文をキャンセルする .....	115
複数の注文をキャンセルする .....	115
複数の建玉を決済する .....	116
注文とレポートの管理 .....	117
注文の訂正とキャンセル .....	117
注文をキャンセルする .....	117
一括送信注文 (Parked 保留注文) を送信する .....	117

複数の一括送信注文をキャンセルする .....	117
注文の訂正 .....	118
OCO 注文に既存の注文を追加する .....	118
OCO 注文の作成（発注済注文がひとつの場合） .....	118
ストップもしくは指値注文を成行へ訂正.....	118
注文枚数の訂正.....	119
注文価格の訂正.....	119
建玉の管理.....	120
建玉を決済する .....	120
建玉をドテン（リバース）する .....	120

# このドキュメントについて

CQG Trader は市場動向の確認や発注、そして注文と建玉の管理に対応したパワフルなツールです。CQG Trader をご使用する場合、使用方法をご確認されてからのご使用を推奨いたします。

このドキュメントはそのために必要な情報を記した CQGTrader のユーザーガイドとなります。

---

(注意) このドキュメントの画像はシステムの動作をデモンストレーションするためだけのサンプルです。実際のお取引内容やご使用されている画面と異なる場合があります。

---

このドキュメントを以下のようにしてナビゲートすることができます。

- ページの左にあるブックマーク欄をクリックする。
- コンテンツのテーブル内のアイテムをクリックする。
- 青字リンクをクリックしてリンク先に移動します。戻る場合、Adobe のナビゲーションパネルを利用します。(表示メニュー)

特別なワード等をお探しの場合には、ドキュメントの検索をしてください。二通りの方法があります。

- ページを右クリックし、**検索**をクリックします。
- **Ctrl + F** を押します。

最新のドキュメントはこの[リンク](#)をご参照ください。



# まず最初に

CQG Trader を最初にご使用时、以下基本的なことをご確認ください。

- パスワードの変更方法
- なにを探しているか。
- メッセージの確認方法。
- ヘルプの参照方法

これらの基本的なことはこのセクションにあります。

CQG Trader の使用にあたり、システムの必須要件を満たしていることをご確認ください。

# CQG Trader ウィンドウについて

The screenshot displays the CQG Trader interface with three main windows:

- 発注用画面 (Order Entry):** Located on the left, it shows a price ladder for TGDV4 with bid and ask prices and quantities.
- 銘柄情報画面 (Market Data):** Located at the top right, it displays a table of market data for various symbols.
- 注文と建玉の管理 (Order and Position Management):** Located at the bottom right, it shows a detailed table of orders and positions.

銘柄	限月	終値	前日比	前日比%	終買枚	買	売	買	売
TGDJ5	4	4199	+20	0.48	46	4199	4199	35	4177
TGDM4	6	4199	+22	0.53	5	4197	4199	16	4175
TGDQ4	8	4196	+20	0.48	46	4196	4198	16	4175
TGDV4	10	4193	+18	0.43	63	4193	4195	52	4173
	12	4198	+19	0.45	58	4197	4199	59	4175
	2	4201	+21	0.50	102	4200	4202	52	4182

買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	ストップミット価格	注文番号	発注時刻	注文 ID	約定
取	1	TGDV4	4190	4195	成行		388618784	2014/06/16 15:06	SC60_26	0
取	1	TGDV4	4200	4193	成行		388618783	2014/06/16 15:06	SC59_26	0
取	1	TRUX4	1999	1994	成行		388618782	2014/06/16 15:06	SC58_26	0
取	1	JNKU4	14950	14920	成行		388658651	2014/06/16 15:05	SC56_26	0
取	1	JNKU4	14860	14920	成行		388608761	2014/06/16 15:05	SC55_26	0
取	1	JNKU4	14880	14930	成行		388618769	2014/06/16 15:05	SC54_26	0
取	1	JNKU4	14980	14920	成行		388608758	2014/06/16 15:05	SC53_26	0

CQG Trader のウィンドウは三つの枠にて成り立ちます。

- **発注方法** : ドムトレーダー (板画面) もしくはオーダーチケット、どちらかを選択します。ウィンドウ左側に表示されます。ドムトレーダー (板画面) ・オーダーチケット、どちらからでもマーケット・発注が簡単かつ素早く対応できます。
- **銘柄情報画面 (クォートボード)** : クォートボードでは、始値・終値・直近等の価格データをモニターすることができます。
- **注文と建玉の管理** : 注文とレポートの画面から注文履歴と口座の建玉を確認できます。

CQG Trader のウィンドウの上部にメニューバーがあります。そのメニューバーより、**セットアップ・表示・注文**と**ヘルプ機能**を使用できます。

- ・**セットアップ**：パスワードの変更、注文と建玉の設定、表示、発注、お知らせの設定ができます。
- ・**表示**：注文とレポート枠における表示の設定ができます。接続ステータスの確認、ドムトレーダーもしくはオーダーチケットを追加することができます。
- ・**注文**：バッチ注文入力ができます。
- ・**RTD & API**：RTD と API に関するオプションメニューです。
- ・**ニュース**：ニュースの表示と設定ができます。
- ・**ヘルプ**：ウィンドウ、オンラインヘルプ、シンボル（銘柄）リスト、そしてキー操作のリストが確認できます。

## パスワードの変更

パスワードは 1~32 字までの英数字・スペースが使用可能です。パスワードは大文字・小文字を識別します。

1. **セットアップ** > **パスワードの変更**を選択します。パスワードの変更画面が表示されます。
2. 古いパスワードを入力します。
3. 新しいパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを再度入力します。
5. **変更**をクリックします。**キャンセル**をクリックした場合、パスワードは変更されません。

(注意) パスワードの失効にはご注意ください。パスワード失効の 2 週間前にパスワードの変更のお知らせがパスワードを変更を終えるまでログインをする度に表示されます。

パスワードが失効の際、パスワードの変更を求められます。

パスワードを変更しなかった場合、変更しない限りログインができません。パスワード失効時にログイン中だった場合、CQGTrader は自動的に終了いたします。

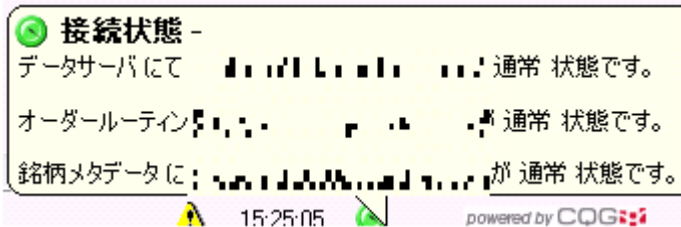
通常のパスワードに加えワンタイム・パスワードが必要な場合、通常パスワードの変更の前にワンタイム・パスワードの入力を求められます。

## 接続状態の確認

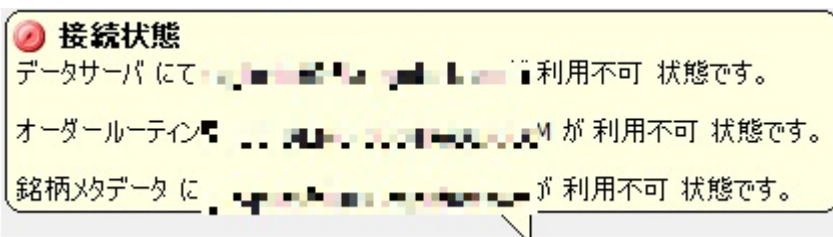
いつでもシステムの接続状態を確認することができます。

(スクリーンの右下にある) CQGTrader アイコンをクリックします。

正常



異常



メッセージ上からマウスカursorを離すとステータスが閉じられます。

接続状態の変更時に常にメッセージが表示するように変更することができます。

## デモ取引


はじめて CQGTrader をご使用のユーザーにはデモ取引が大変便利です。デモ用 ID にてログイン時、以下の商品にてお取引可能です。またこれらの商品は通告なしに変更になる場合があります。ご了承ください。


- **日本取引所**
  - **JGB: 日本国債先物**
  - **MJNK: 225mini**
- **東京商品取引所(TOCOM)**
  - **TGD: 金(標準取引)**
  - **GSB: 一般大豆**
- **オーストラリア証券取引所(ASX)**
  - **WAW: 西オーストラリア小麦 Western Australia Wheat**
  - **XJO: Mini S&P/ASX 200 指数**
- **CBOT-G**
  - **YM: Dow Jones - \$5 Mini**
  - **ZCE: Corn**
  - **ZSE :Soybeans**
  - **ZLE :Soybean Oil**
  - **ZWA: Wheat**
  - **USA: U.S. 30 Year Treasury Bond**
  - **TYA: U.S. 10 Year Treasury Note**
- **グローベックス Globex**
  - **EDA: Eurodollar**
  - **ENQ: NASDAQ 100 Index - E-Mini**
  - **EP: S&P 500 Index - E-Mini**
  - **JY6: Japanese Yen**
  - **EU6: EuroFX**
  - **DA6: Australian Dollar**
  - **GLE: Live Cattle**
  - **HE: Lean Hogs**
  - **M6B: E-Micro GBP/USD**
  - **M6E: E-Micro EUR/USD**
  - **M6A: E-Micro AUD/USD**
  - **M6J: E-Micro USD/JPY**
  - **M6C: E-Micro USD/CAD**
  - **M6S: E-Micro USD/CHF**


- **NYMEX/GLOBEX**
  - **RBE: RBOB Gasoline**
  - **CLE: Crude Oil**
- **COMEX/GLOBEX**
  - **GCE: Gold**
  - **SIE: Silver**
- **RTS 証券取引所**
  - **FSR: OAO Sberbank Rossii Monthly**
- **シドニー先物取引所(SFE)**
  - **AP: SFE SPI 200**
- **NYBOT/ICE**
  - **RBE: RBOB Gasoline**
  - **CLE: Crude Oil**
- **LI-LON**
  - **QFA: FTSE 100 Index**
  - **QGA: Gilt Long**
  - **QJ: Japanese 10 year Govt. Bond**
  - **QNA: Euroswiss, 3 Month**
  - **QSA: Short Sterling, 3 Month**
  - **QEA: EURIBOR, 3 month**
  - **QE: EURIBOR, 3 month Pit**
  - **QS: Short Sterling, 3 Month Pit**
  - **TWS: Two Year Euro Swapnote**
  - **QBA: Five Year Euro Swapnote**
  - **QLA: Ten Year Euro Swapnote**
  - **QEO: EURIBOR Mid-Curve 1 year**
  - **QSO: Short Sterling Mid-Curve 1 year**
  - **QE2: EURIBOR Mid-Curve 2 year**
  - **QS2: Short Sterling Mid-Curve 2 year**
  - **LGS: Short Gilt**
  - **H: Medium Gilt**
  - **QY: 3 Month EuroYen**
  - **LFED: 3 Month Eurodollar**
  - **EON: EONIA (1 Month)**
  - **EO3: Three Month EONIA Swap Index**

## メッセージ

エラー・警告・情報メッセージをご契約の証券会社・商品先物会社・ブローカーもしくはシステム管理者より受ける場合があります。

エラーメッセージ： 

警告メッセージ： 

情報メッセージ： 

エラーや警告メッセージを受信すると即表示されます。情報メッセージ受信時にはタスクバーボタンが点滅します。クリックするとメッセージウィンドウが開きます。

ウィンドウ上部パネルに受信されたメッセージがリストされます。下部パネルにて選択したリストの詳細が確認できます。新しい情報はリストの上部に表示されます。

CQG Trader へログイン後、いつでもこのメッセージは確認できます。**表示 > メッセージを表示**をクリックしてください。

ログイン後、失効していないメッセージもしくはログイン中に削除されていないメッセージを見ることができます。未読のメッセージは太字でリスト内に表示されます。

メッセージ詳細スクリーンにて、**削除**ボタンがありますのでメッセージを削除することができます。一度にひとつのメッセージを削除でき、削除されたメッセージを元に戻すことはできません。



## CQG Trader RTD

Microsoft 社の Excel を通して使用できるリアルタイムデータ (RTD) 機能は弊社 COM サーバーより配信されます。

CQG Trader と共に RTD 機能を使用することができ、リアルタイムの商品・注文データ (30 以上のデータ) へアクセスし Excel へ連携することができます。銘柄情報シートより銘柄・始値・高値・安値・直近データをコピーし RTD フォーマラを Excel へ貼り付けることができます。

RTD のご利用はオプションとなります。(ご契約のブローカーにご連絡後、) RTD をオンにするには、以下二通りの方法があります。

- RTD メニューボタンより、**RTD の有効化**をクリックする。
- 銘柄情報シートのタイトルバーを右クリックし、RTD をクリックし **RTD の有効化**を選択する。

以下ご参考ください (英語) :

ヘルプ : <http://news.cqg.com/workspaces/main/cqg-trader-dashboards/>

チュートリアル : <http://news.cqg.com/workspaces/main/2013/02/cqg-rtd-tutorial.html>

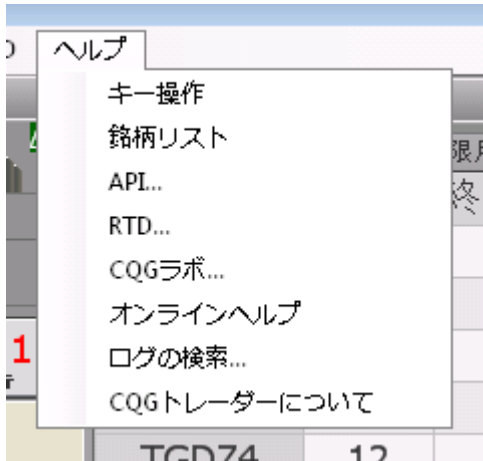
サンプル :

<http://news.cqg.com/workspaces/main/2013/02/cqg-trader-rtd-microsoft-excel-sample-page.html>

## ヘルプの使用について

### オンラインヘルプ

CQG Trader ウィンドウの上部にあるヘルプメニューよりいくつかのオプションをお選び頂けます。銘柄情報のツールバーを右クリックしてもメニューにアクセスできます。



メニューアイテム：

- キー操作：キーボードショートカットのクイックリファレンス
- 銘柄リスト：銘柄シンボルのリスト
- API：CQG Trader API の Web ページ
- RTD：CQG Trader RTD の Web ページ
- CQG ラボ：CQG のテクニカル解析のプロトタイプ Web サイト
- オンラインヘルプ：CQG Trader のオンラインヘルプ
- ログの検索：ログを保存しているディレクトリー。トラブルシューティングにて使用
- CQG Trader について：ブローカー情報・ユーザー番号・CQG Trader のバージョン

### カスタマーサポート

アカウントについてのご質問等、例えば注文状態・建玉・リスク設定はご契約のブローカーにお問い合わせください。また弊社サポートへのお問い合わせは 0120-020-494（平日 9:00-18:00）までご連絡ください。また Email：[websupt@cqq.com](mailto:websupt@cqq.com) でのお問い合わせは 24 時間お問い合わせ可能です。

# 銘柄シンボル

このセクションでは銘柄シンボルについて – 銘柄シンボルの入力方法やシンボルフォーマット – を説明します。銘柄シンボルの全リストは下記リンクをご参照ください。

[CQG Tradable Symbols \(pdf\)](#) or [CQG Tradable Symbols \(xls\)](#)

銘柄情報ボードや銘柄スプレッドシート上では、ボックス内やセルに直接銘柄シンボルを入力します。ドムトレーダー（板）やオーダーチケットをアクティブにして入力を開始すると、下図のように銘柄入力フィールドが自動的に表示されます。

	15040	451	
	15030	612	
	15020	484	
	15010	426	
	15000	393	
	14990	388	
●	14980	361	
1	14970	35	
	銘柄: J		
	14960	319	
	14950	393	
	14940	393	
	14930	461	
	14920	419	

## シンボルのフォーマット

商品	フォーマット	例
通貨	X.<銘柄シンボル>	X.FXEURUSD
先物	F.<銘柄シンボル><限月コード><年>	F.DDM3
オプション	C.<銘柄シンボル><限月コード><年><権利行使価格>	C.SPZ081500
	P.<銘柄シンボル><限月コード><年><権利行使価格>	
株	S.<銘柄シンボル>	S.MSFT

### 先物銘柄の入力

先物の銘柄シンボルフォーマットは以下のようになります。

F.<シンボル><限月コード><年>

限月コード：

F	1月	N	7月
G	2月	Q	8月
H	3月	U	9月
J	4月	V	10月
K	5月	X	11月
M	6月	Z	12月

現在取引されている限月については、<年>を入力する必要はありません。

例) JNKU09 = 2009年9月限 日経225 先物

もっともアクティブな先物限月を表示させる場合：クエッションマーク“?”をシンボルに追加

例) JNK?

一番新しい先物限月を表示させる場合：“?1”をシンボルに追加

例) JNK?1

限月	入力
中心限月	<銘柄シンボル>?
第一限月	<銘柄シンボル>?1
第二限月	<銘柄シンボル>?2
第七限月	<銘柄シンボル>?7

2番限・3番限・4番限・・・の場合、クエッションマークの後に2・3・4の数字を追加します。

シンボル入力は銘柄シンボルを優先し、次に限月シンボルとなります。

そのため“SF”と入力した場合、スイス・フランクスのアクティブな限月が表示され、大豆の1月限は表示されません。大豆を表示したい場合、SF9と年コードを入れる必要があります。

## オプション銘柄の入力

オプションの銘柄シンボルフォーマットは以下のようになります。

コールの場合

C.<シンボル><限月コード><年><権利行使価格>

Or

C.<シンボル>\_<限月コード><年><権利行使価格>

プットの場合

P.<シンボル><限月コード><年><権利行使価格>

Or

P.<シンボル>\_<限月コード><年><権利行使価格>

権利行使価格は 2 桁から 5 桁までです。

年は後ろ二桁を使用してください。

例) C.SP\_U8.1500 = S&P 500 先物 2008 年 9 月限コール 1500

アット・ザ・マネーの期近の場合、C.もしくはP. を入力後<シンボル>そして"??"を入力します。

アット・ザ・マネーの他の限月の場合、C.もしくはP. を入力後、

<シンボル><限月シンボル><年>そして"??"、CTRL+Enter キーを押します。

アクティブな限月の権利行使価格の場合、C.もしくはP. を入力後、<シンボル>そして"??"、CTRL+Enter キーを押します。

## 取引所のサポートしているスプレッドの入力

通常スプレッドのフォーマット

<シンボル><S><レグギャップ><限月コード><年>

レグギャップ =1,2,3,4,5,6 もしくは 12 もしくはご要望に応じて。

レグギャップとは限月間同士を指し引いた値になります。第一限月をベースにした場合、この値が1であれば1つ離れた第二限月とのスプレッドであり、2であれば、第一限月と第三限月のスプレッドになります。

例) TGDS1J3

<シンボル> TGD (TOCOM 金)

<S>

<レグギャップ> 1

<限月コード> J (4月)

<年> 3 (2013年1の桁の数字)

ギャップが1ですので、4月限の次の限月 > 6月限との SCO になります。

最小チック (Reduced Tick) スプレッドとは、カレンダー・スプレッドのひとつであり、他のストラテジーやアウトライイト市場より小さい最小のチックサイズの動きのカレンダー・スプレッドです。

フォーマットは以下になります。

<シンボル><R><ストラテジー・レグ・ギャップ><限月コード><年>

ストラテジー・レグ・ギャップ =1,2,3,4,5,6 もしくは 12 もしくはご要望に応じて。

例) US 5年中期債権: FVAR1V8 (スプレッド FVAV8 (2008年10月限) -FVAX8 (2008年11月限))

## 株の入力

株のフォーマットは以下の通りです。

S.<シンボル>

例) S.MSFT =マイクロソフト

# CQG Trader の設定

設定では以下対応が可能です。

- [注文建玉設定](#)

銘柄シンボル毎に注文の条件（ストップ・ストップリミット・アイスバーグ等）やリスク設定、注文数量ボタンの数量、手動約定入力の有効化、注文数量ボタンの動き、評価損益（OTE）と新規・決済の設定が行えます。

- [画面設定](#)

ドムトレーダー、オーダーチケット、・銘柄ボード・銘柄スプレッドシート・注文とレポートの表示方法が設定できます。

- [注文発注](#)

ドムトレーダーとオーダーチケットの表示方法とサイズやフォントを設定できます。  
その他、オプションが選択できます。

- [銘柄情報表示](#)

銘柄ボードもしくは銘柄スプレッドシートの選択ができます。また表示コラムのカスタマイズも可能です。

- [通知](#)

注文に関連した時期と方法を設定します。

また[キーボード操作ヘルプ](#)が含まれています。

設定をするには、**セットアップ** > **設定**を選んでください。

## 注文建玉設定

この設定にて以下対応が可能です。

- 初期設定のストップの注文タイプを選択
- スマート注文タイプのパラメータを設定
- 決済・指値幅の指定
- リスク設定
- 注文ボタンの枚数設定
- 評価損益や新規・仕切の計算方法
- 手動約定の有効化
- 数量ボタンの動作

## 銘柄シンボル設定

銘柄設定 口座名: SIM Spreader (Spreader: P5spread800)

以下にリスク設定を設定 ロット

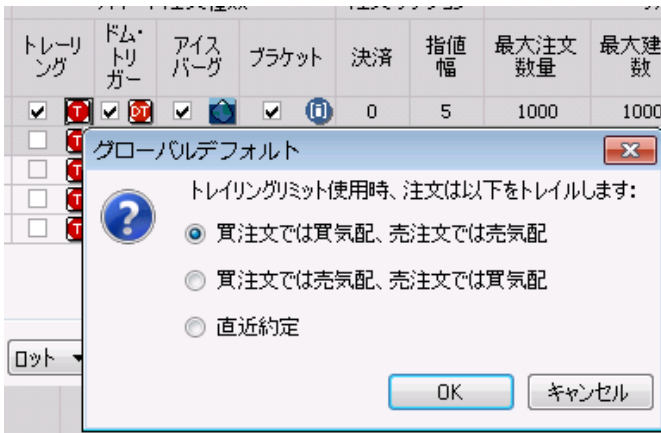
銘柄	ストップ		スマート注文種類				注文オプション		リスク設定				
	ストップ	ストップ プリミット	トレー リング	ドム・ トリ ガー	アイス バーグ	ブラケット	決済	指値 幅	最大注文 数量	最大建玉 数	初期設 定注文 数量	第二デフォ ルト注文サ イズ	
[全ての口座初期	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0
[口座初期設定]	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0
C.US.JNK*	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0
F.US.JNK	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0
F.US.MJNK	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0
F.US.TGD	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	5	1000	1000	1	0

まず初めに、各銘柄をロット（枚数）ベースか単位ベースでお取引するか決定をします。異なる数値をそれぞれロットと単位にて設定ができます。単位でのお取引を選択した場合、アイスバーグの公開枚数とドムトリガーの設定枚数が各注文にて単位を使用します。

**ストップ設定：** キーボードを使用時に発注した際の初期設定のストップ注文の設定をします。銘柄毎にストップもしくはストップリミットを選択します。設定後、CTRL+左もしくは右矢印キーを使用して選択しなかった注文の種類を使用することができます。



スマート注文種類：トレイリング、ドム・トリガード、アイスバーグ注文の使用の有効化ができます。各注文の種類初期設定をするには、注文タイプのアイコンをクリックしてください。銘柄とアカウント毎に設定できます。下図はトレイリングアイコンをクリックし設定する画面例となります。



注文オプション：決済と指値幅を設定します。ストップリミット注文ではストップとリミットプライスの差異のチェック数を「決済」に入力します。買注文時に最良気配より高く発注した場合、もしくは売注文時に最良気配より安く発注した場合において、指値幅にて指定したチェック数を超えた場合の警告設定します。

リスク設定：最大注文数量、最大建玉数、初期設定注文数量を設定します。最大注文数量は各銘柄に対しワンショットにおける最大の数量を設定します。この設定数量を越えた場合、警告が表示されますが発注をすることはできます。最大建玉数とは銘柄毎に保持できる最大建玉数となります。この設定数量を越えた場合、警告が表示されますが設定以上の建玉を保有することができます。

初期設定枚数は枚数フィールドを右クリックすると反映されます。

第二デフォルト枚数サイズはワンクリック注文を有効にしていた場合、マウスホイールボタンをクリックすることによりその値を使用して発注されます。0に設定していた場合、発注されません。少数点も発注枚数に設定ができます。

## 注文ボタン設定

注文ボタン設定							
以下に注文枚数値を設定							
	ロット	トレード画面においての数量ボタン初期設定					
商品グループ	単位						
先物(Futures)		1	5	10	20	50	100
外国為替(FX)		1M	5M	10M	20M	50M	100M

最初に銘柄毎にロット（枚数）もしくは単位でお取引するか決定します。ロットと単位の両方を異なる値を保存できます。この設定は注文枚数のボタンの値となります。K=1000、M=100万、B=10億を意味します。4桁以上の数値に使用されます。

初期値：先物 1, 5, 10, 20, 100      FX：1M, 5M, 10M, 20M, 100M

## 評価損益（OTE）の計算方法

### 評価損益(OTE)の計算方法

- 現在値       最良気配値  
 前日の決済値価格を使ってOTE/MVOを計算

評価損益の計算方法を**現在値（直近価格）**、もしくは**最良気配値**をベースに計算するか設定します。  
 オプションの Market Value of Option(評価損益)もここで設定します。  
 [前日の決済値価格～]を選択した場合、評価損益は前日の決済値（清算値）を使用して計算されます。

## 新規・決済の区別について

### 新規・決済注文の区別について

- 先入れ先出し-本日優先     先入れ先出し

新規・決済の設定を、先入れ先出しを**本日優先**にするか、**通常**の先入れ先出しにするかご選択します。

## 約定方法

### 約定方法

- 手動約定入力を有効にする  
 約定レポートにてストラテジーの約定をログ毎ではなく  
 ストラテジーとして表示する

手動約定入力を有効にさせる場合には、最初のボックスにチェックを入れます。  
 二つめのチェックボックスを選択した場合、約定レポート内のストラテジーログ約定をストラテジーとしてをグループ化します。チェックしなかった場合、ログ毎の約定として表示されます。

## 数量入力設定

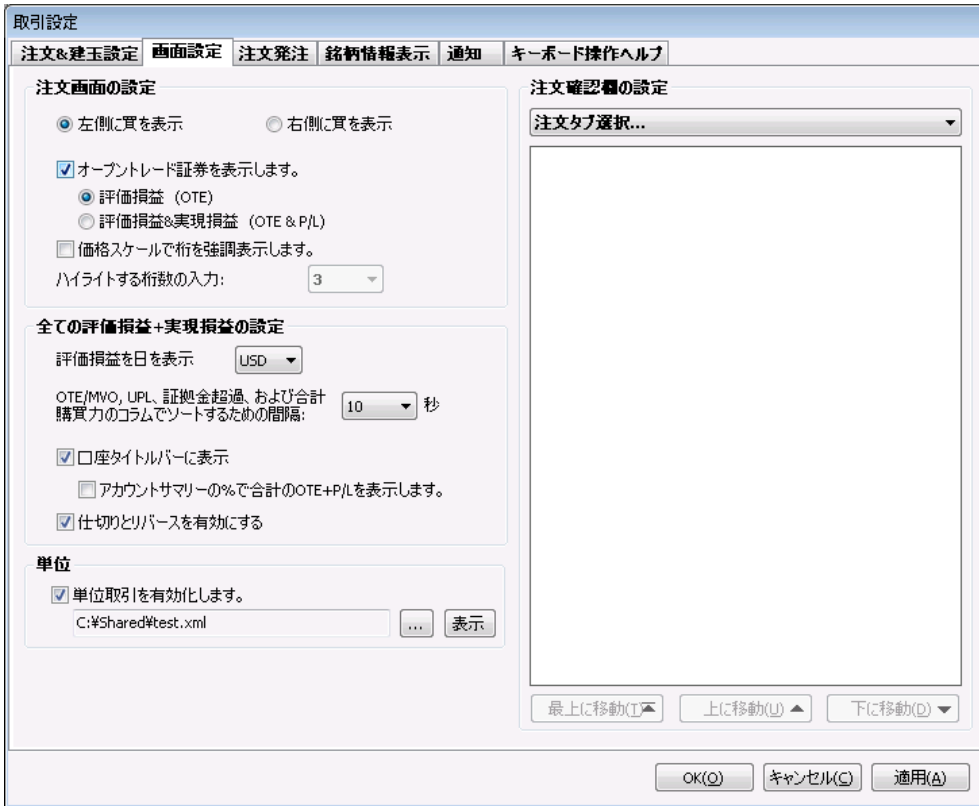
### 数量入力設定

- 置換       増加/減少

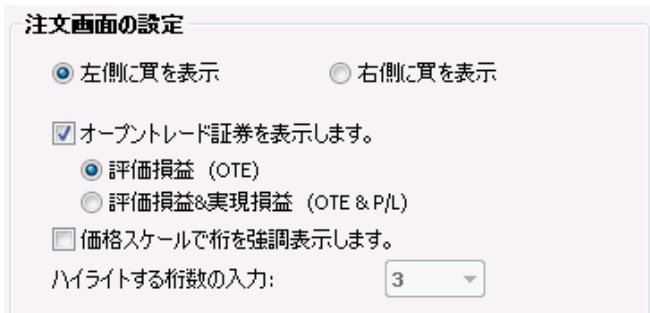
注文数量ボタンを押した際の挙動を設定します。  
 入力済みの数値に対して、数値を置換をするのか、増加／減少をするのか、選択します。

## 画面設定について

取引ウィンドウと注文と建玉ウィンドウにて表示されるデータ・ボタン・コラムを選択します。



## 注文画面の設定



### 売買コラムの場所

買のコラムを左にするか（初期設定）、右側に表示するか選択します。

### 評価損益の確定

評価損益（OTE）もしくは評価損益&実現損益（OTE & PL）を選択します。

### 価格表示のハイライト設定

価格の特定の桁数をハイライトするか選択ができ、またその桁数も設定できます。左図のようにハイライトされます。

119525
119500
119475
119450
119425
119400
119375

## 注文と建玉の設定

**全ての評価損益+実現損益の設定**

評価損益を日を表示 USD

OTE/MVO, UPL, 証拠金超過、および合計  
購買力のコラムでソートするための間隔: 10 秒

口座タイトルバーに表示

アカウントサマリーの%で合計のOTE+P/Lを表示します。

仕切りとリバースを有効にする

### 評価損益の計算通貨

OTE（評価損益）の基軸通貨を指定します。この設定は“注文とレポート”ウィンドウの[口座照会](#)と“注文と建玉”ウィンドウのツールバーにのみ反映されます。他管理とウィンドウにおける基軸通貨は米ドルとなり、評価損益・未実現損益・オプションの評価損益・実現損益に使用されます。

また OTE・証拠金余力・総購買力の更新の頻度を選択します。初期値は 10 ですが、5,10,15,30 より選択ができます。

### 口座タイトルバーに表示

タイトルバーに**評価損益+実現損益**を表示する場合、チェックを入れます。下図は金額での損益ではなく%を表示しています。

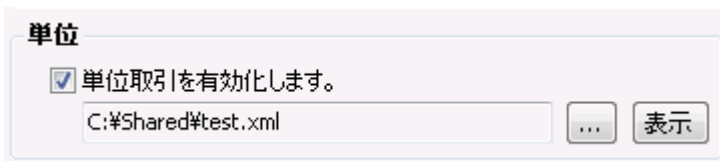
口座SIMgn001 (CQG Sim: PSgn001) - 評価損益+実現損益:(0.02%)

### 未決済建玉の設定

建玉照会のウィンドウに**決**（決済）と**リ**（リバース）のボタンを表示する場合、チェックを入れます。

建玉照会			損益照会	口座照会			
					日付	銘柄 ▲	買建
由	決	リ				GCEQ4	
由	決	リ				JNKU4	
由	決	リ				JNKZ4	14

## 単位



単位

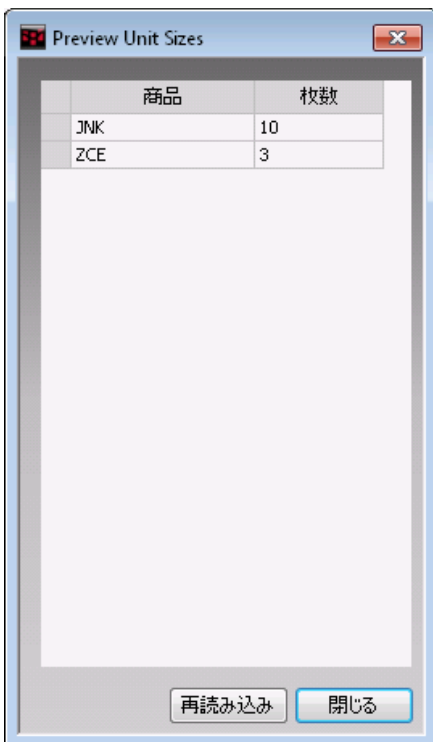
単位取引を有効化します。

C:\\$Shared#test.xml ... 表示

枚数での取引ではなく、取引単位をユーザーにて設定して取引する場合に選択してください。

... ボタンをクリックし、xml 形式の設定ファイルを選択します。

表示ボタンにて単位数量のウィンドウを開くことができます。このボタンは有効化のボックスにチェックを入れ有効なファイルが読み込まれたときのみ押すことができます。



再読み込みをした場合には、適用ボタンを押すのを忘れないでください。押さなかった場合、設定は読み込まれません。

## 注文確認欄の設定

- ドロップダウンをクリックし、カスタマイズする注文タブをひとつ選択します。
- ボックスにチェックを入れると、コラムが表示されます。
- 表示するコラムを選択します。リセットボタンにて全てのチェックが外れます。
- **最上に移動**、**上に移動**、**下に移動**ボタンを使用して、注文のコラムの順序を変更できます。

## 注文発注の設定

ドムトレーダーもしくはオーダーチケットを取引に使用するか選択します。またこの取引ウィンドウで表示されるボタンやコラムを設定でき、発注方法の有効化対応ができます。ドムトレーダーの価格表示やオーダーチケットのフォントサイズの指定もできます。

### ドムトレーダー（ドムトレーダー） or オーダーチケット



CQG Trader にドムトレーダーもしくはオーダーチケットどちらを表示させるか、選択をします。

### ドムトレーダーとオーダーチケット欄の設定

**ドムトレーダー欄設定**

- 直近の取引動向を表示
- 買気配と売気配を板に表示
- 板に追加情報を表示
  - 注文数量
  - 買/売
  - 指値/ストップ

**オーダーチケット欄**

- 直近の取引動向を表示
- 買気配と売気配を板に表示
- 気配数量をグラフに表示
- 板に追加情報を表示
  - 注文数量
  - 買/売
  - 指値/ストップ

ドムトレーダーとオーダーチケットにどのコラムを表示するか選択をします。

## ドムトレーダー追加機能/オーダーチケットスプリット・マーケットツール

### 追加機能

- スプリット・マーケットツールを有効にする
- 合計の累積量を表示します。
- 前日比の表示

上図はドムトレーダーの設定になります。オーダーチケットではスプリット・マーケットツールのみ使用できます（初期設定ではすべてにチェックが入っています）

スプリット・マーケットツールを非表示にするにはボックスからチェックを外します。

[\(スプリット・マーケットツールについて\)](#)

## ドムトレーダー価格目盛り設定

### ドムトレーダー価格目盛り設定

- リスポンシブ-最良気配値が上下する
- ダイナミック-常に最良気配値を中心にする

**リスポンシブ** — 板画面内にて最良気配値が上下します。

**ダイナミック** — 常に最良気配値が中心に来ます。

どちらかを選択します。

## オーダーチケットの画面フォントサイズ

### 画面フォントサイズ

- 小さい
- 中位
- 大きい

サイズを変更できます。



## ドムトレーダーとオーダーチケット機能ボタン

ドムトレーダーとオーダーチケットにどのコラムを表示させるか選択をします。

ドムトレーダー、オーダーチケット、

機能ボタン	機能ボタン
<input checked="" type="checkbox"/> 成行注文ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 最良気配・成行ボタン表示
<input checked="" type="checkbox"/> 最良気配値成行ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 価格を入力
<input checked="" type="checkbox"/> 数量ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 注文期限・タイプボタン等表示
<input checked="" type="checkbox"/> 取消ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> キーボード注文入力欄を表示
<input checked="" type="checkbox"/> 決済ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 取消ボタン
<input checked="" type="checkbox"/> 買い取消ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 決済ボタン
<input checked="" type="checkbox"/> 売り取消ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 買い取消ボタン
<input checked="" type="checkbox"/> 全て取消ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 売り取消ボタン
<input checked="" type="checkbox"/> グローバル取消ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 全て取消ボタン
	<input checked="" type="checkbox"/> グローバル取消ボタン
	<input checked="" type="checkbox"/> 注文数量ボタンを表示
	<input type="radio"/> 入力欄のみ
	<input checked="" type="radio"/> 入力欄とボタン

## ドムトレーダー注文発注方法

注文発注方法
<input type="checkbox"/> ワンクリック注文を有効にする
<input checked="" type="checkbox"/> キーボード取引を有効にする
<input type="checkbox"/> スイープ注文を有効にする

ワンクリック注文・キーボード注文・スイープ注文から使用したい注文方法を選択します。

### ワンクリック注文

価格コラムからドラッグアンドドロップをすることなく、買・売コラムに直接クリックすることにより注文が可能です。

## 銘柄情報表示の設定

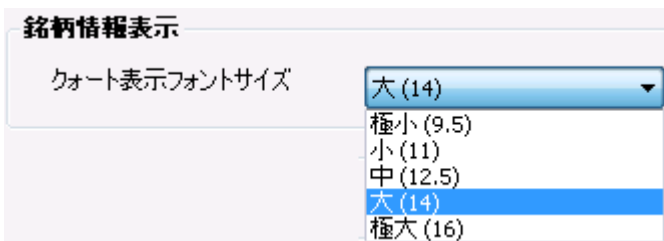
この設定では銘柄ボードか銘柄スプレッドシートのいずれかを選択でき、表示データの選択やフォントサイズの決定ができます。

### 銘柄ビュースタイル



従来の銘柄ボードか銘柄スプレッドシートを選択します。

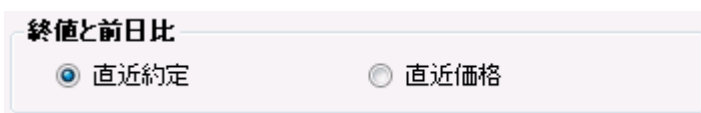
### 銘柄情報表示



銘柄情報ウィンドウのフォントサイズを選択します。初期値は極小（9.5）です。

フォントサイズの変更は銘柄情報ウィンドウより直接変更することができます。CTRL キーを押しながらマウスホイールをスクロールしてフォントサイズを変更できます。

### 終値と前日比



終値と前日比の計算を直近約定もしくは直近価格のいずれかをベースするか選択します。

## 銘柄ボード・銘柄スプレッドシートコラム

このリストは銘柄情報ウィンドウにて表示できる全情報となります。それぞれ[銘柄ボード・銘柄スプレッドシートの選択](#)にて表示される情報が異なり、右側にあるボタンにて情報の追加・削除・順番の変更ができます。

キーボードを使用することもできます。

	情報の追加 (Insert)
	トップに移動 (Ctrl+Shift+↑)
	ひとつ上に移動 (Ctrl+↑)
	ひとつ下に移動 (Ctrl+↓)
	最下部に移動 (Ctrl+Shift+↓)
	情報の削除 (Delete)

	限月	限月(略称)
	終値	終値(バー)
	前日比	前日比(矢印)
	前日比%	% (前日決済値+最終前日比)
	終買枚	最終最良気配枚数
	買気配	買気配
	売気	売気配
	終売枚	最終売気配枚数
	始値	本日始値
	高値	本日高値
	安値	本日安値
	当出来	銘柄出来高

ボタンをクリックすると情報を追加でき、下図のように2つ目のウィンドウが開きます。

表示するアイテムを選択し、追加ボタンをクリックします。

## 情報データ詳細

### 銘柄ボード

<b>始</b>	本日始値	<b>前L</b>	前日安値(バー)
<b>高</b>	本日高値	<b>前Y</b>	前日終値(決算値)(バー)
<b>安</b>	本日安値	<b>決</b>	決済値(清算値)
<b>現</b>	終値(バー)	<b>推O</b>	推定始値
<b>NC</b>	%<前日決済値+最終前日比>	<b>VIO</b>	推定始枚数
<b>Δ</b>	前日比(矢印)	<b>終O</b>	終値(オプションのみ)
<b>V</b>	銘柄出来高	<b>前V</b>	前日総累積枚数(バー)
<b>V T</b>	直近枚数o決済枚数	<b>枚B</b>	最終最良気配枚数
<b>名</b>	正式銘柄名称	<b>枚A</b>	最終売気配枚数
<b>月</b>	限月(略称)	<b>時B</b>	最良買気配時刻
<b>売</b>	売気配	<b>時A</b>	最終売気配時刻
<b>買</b>	買気配	<b>時</b>	直近約定時刻
<b>時P</b>	気配時刻(中央アメリカ標準時)		
<b>LT</b>	直近		
<b>前Y</b>	前日始値(バー)		
<b>前H</b>	前日高値(バー)		

### 銘柄スプレッドシート

<b>始値</b>	本日始値	<b>前高</b>	前日高値(バー)
<b>高値</b>	本日高値	<b>前安</b>	前日安値(バー)
<b>安値</b>	本日安値	<b>前日終値</b>	前日終値(決算値)(バー)
<b>終値</b>	終値(バー)	<b>決済値</b>	決済値(清算値)
<b>前日比%</b>	%<前日決済値+最終前日比>	<b>推定始値</b>	推定始値
<b>前日比</b>	前日比(矢印)	<b>推始枚</b>	推定始枚数
<b>当出来</b>	銘柄出来高	<b>終オプ</b>	終値(オプションのみ)
<b>取枚</b>	直近枚数o決済枚数	<b>前出来</b>	前日総累積枚数(バー)
<b>正銘柄名</b>	正式銘柄名称	<b>終買枚</b>	最終最良気配枚数
<b>限月</b>	限月(略称)	<b>終売枚</b>	最終売気配枚数
<b>詳細</b>	銘柄詳細	<b>買時</b>	最良買気配時刻
<b>売気</b>	売気配	<b>売時刻</b>	最終売気配時刻
<b>買気配</b>	買気配	<b>直近約定時</b>	直近約定時刻
<b>気配時刻</b>	気配時刻(中央アメリカ標準時)		
<b>直近</b>	直近		
<b>前始</b>	前日始値(バー)		

## 通知設定方法

この設定では接続や注文関連（約定・受付・拒否）の通知設定ができます。クロストレードの警告や複数の注文・建玉に関する警告、ログオフ時に注文をキャンセル等の設定も可能です。

### 注文発注の音声設定

**注文発注の音声設定**

<input type="checkbox"/> 注文が約定した時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	<input type="button" value="テスト"/>
<input type="checkbox"/> 注文が受け入れられた時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	<input type="button" value="テスト"/>
<input type="checkbox"/> 注文が拒否された時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	<input type="button" value="テスト"/>

注文の約定時、注文の受付時、注文の拒否時、音を鳴らすにはチェックを入れます。

(...) ブラウズボタンより音源を指定し、音をチェックする場合には**テスト**を押します。

### 通知

**通知**

- 約定した時に通知する
- 警告を受信した時に通知する
  - 注文が拒否された時に通知する
- お知らせメッセージを受けた時に通知する
- 以下時間内に注文受付がされない場合にお知らせ:  秒
- 以下時間内に成行注文が未約定の場合にお知らせ:  秒
- 以下時間内に注文キャンセルされない場合にお知らせ:  秒

約定、警告、注文の拒否、メッセージ受付、それぞれの場合において通知を出すか設定します。

遅延に対する設定もでき、注文受付・約定・注文キャンセルの設定対応が可能です。初期設定では全てにチェックが入っており、1～99秒の設定ができます。注文受付の遅延とは、注文が取引所もしくはその手前にて受付られていない状況を指します。

## 接続設定

### 接続状況

- 注文発注が遅い時に警告する

注文発注が遅い時に警告が必要な場合、チェックを入れます。

## 注文発注

### 注文発注

- 注文発注する前に確認する
- 複数枚の注文発注や建玉の際に確認する
  - ブラケット注文を確認する
- 注文に関するコメントを有効にする
- ログオフの際に注文取消しを通知する
- クロス取引の可能性のある際に警告する

注文発注時・訂正時に確認画面を出す場合にはチェックを入れています。ご契約のブローカーが注文確認をオフの許可しない場合があります。その場合、ボックスが選択済みかチェックできないようになります。注文確認は初期設定ではオンになります。

注文にコメントを入力することもできます。初期設定ではオフになりますが、コメントをオンにする場合には注文確認画面をオンにしてください。

ログオフ時に受付注文をキャンセルするか確認画面を出す設定ができます。キャンセルした場合、日中注文のみキャンセルされます。

発注時に他のご自身のアカウントの注文と約定してしまう可能性がある場合、警告を出すこともできます。(クロス取引の警告)

## 購買力

**購買力**

購買力の自動アップデートの有効化

相互の購買力のアップデートを有効化します(アカウントサマリーをクリックしてアップデートします)。

以下金額を下回る場合、証拠金超過をハイライト表示:

購買力は[口座照会](#)に表示されます。購買力とは総証拠金値と OTE・MVO（評価損益）の合計です。最初のボックスにチェックを入れた場合、自動的に購買力・証拠金余力・総証拠金値が更新されます。自動更新は[口座照会](#)ウィンドウがアクティブ時のみ有効となります。数値は以下の条件で更新されます：

- 他ウィンドウに切り替えた際
- 約定に関するメッセージの取交しがあった際
- 日中ステートメントの変更があった際
- 現残高環境に変化があった際
- 受付中注文の枚数が変更された際

二番目のチェックボックスでは、**手動での更新を有効化**にできます。手動にて更新をするには[口座照会](#)のタブをクリックします。

三番目のチェックボックスでは、設定の数値を下回ると**証拠金余力がハイライト**されます。設定できる値は口座清算値の%、もしくは最小のアカウント通貨値となります。このボックスは手動でのアップデートが有効であった場合のみ、チェックを入れることができます。初期値はNLV（口座清算値）の10%です。

# 銘柄ボードと銘柄スプレッドシート (クオートボード)

CQG Trader は 2 つの銘柄情報の表示：銘柄ボードと銘柄スプレッドシート - から選択することができます。[\(セットアップ > 設定 > 銘柄情報表示\)](#)

銘柄ボードではボックス内に情報データが以下のようにリストされます。

クオートボード						
金	FX	エネルギー	+			
TGDM2	TGDQ1	TGDV1	TGDZ1	TGDG2	TGDJ2	
始高 3990	3985	3980	3981	3983	3986	
安値 4012	4003	4004	4004	4007	4011	
現値 3974	3978	3972	3969	3968	3972	
Δ 4007 ▼	3998	4000 ▲	3998 ▼	4002	4006 ▲	
V +7	+7	+8	+6	+7	+7	
27685	239	1186	294	2360	11262	
GCEQ1	GCEU1	GCEV1	GCEZ1	GCEG2	GCEN1	
始高 15325	15336	15321	15339	15355		
安値 15329	15336	15336	15345	15355		
現値 15297	15336	15321	15327	15355		
Δ 15319 ▲	15336	15336	15336	15355	15302	
V +13	+23	+19	+8	+15	0	
2520	1	2	31	1	0	
FGFXN1	FGFXZ1	FGFXH2	FGFXM2	FGFXU2	FGFXZ2	
始高 15279	15307	15321	15346	15375	15413	
安値 15279	15307	15321	15346	15375	15413	
現値 15279	15307	15321	15346	15375	15413	
Δ 15279	15307 ✓	15321 ✓	15346 ✓	15375 ✓	15413 ✓	
V -51	-43	-51	-51	-51	-51	
0	0	0	0	0	0	

銘柄スプレッドシートではセル上にデータがリストされます。

銘柄スプレッドシート											
銘柄	限月	終値	前日比	前日比%	終買枚	買気配	売気	終売枚	始値	高	低
225 ラージ											
JNKU4	9	15320	+200	1.32	8	16260	13980	3	15110		
JNKZ4	12	15250	+200	1.33	5	15260	15270	5	15030		
225MINI											
MJNKU4	9	15325	+205	1.36	22			13	15115		
MJNKZ4	12	15250	+200	1.33	10	15290	15250	1	15025		

[表示するデータは選択](#)ができます。

銘柄ボードと銘柄スプレッドシートで表示されるデータは異なります。またボードとスプレッドシートを同時に表示はできません。またタブの切り替えによるボードとスプレッドシートを同時使用もできません。

数字の色の緑は価格の上昇、赤は下落を表します。黒は前日比と比べて変更がない、もしくはデータが使用できない、または遅延データであることを意味します。



緑色のテキストと矢印は、前回の取引価格より直近の価格が高いことを示しています。

TGDV1
3980
4004
3972
4000 ▲
+8
1186

赤色のテキストと矢印は、前回の取引価格より直近の価格が安いことを示しています。  
価格に変更がない場合、矢印は表示されません。

取引終了時には、チェックマークが清算価格（現在価格）の横に表示されます。

FGFXU2
15375
15375
15375
15375 ✓
-51
0

赤と緑の下線が意味するのは、新しい安値（赤）と高値（緑）が更新された時です。価格に赤と緑の双方の下線がある場合もあります。めったにありませんが、取引がほとんどなく、ひとつの注文のみ発生した時などがその例に当てはまります。

GDCJ4	BR6V3
1643	45040
1649	45040
1641	44515
1649	44515
0	-325
1649	44520
1646	44490
1649	44515
20:11	19:29

## 銘柄情報ウィンドウ上の対応

### 銘柄シンボルの入力

1. セルをクリックします。クリックされたセルは青い線で囲われます。
2. シンボルを入力します。
3. **Enter** を押すと次のセルに移行します。
4. 銘柄シンボルをダブルクリックすると、取引画面（ドムトレーダーor オーダーチケット）にクリックした銘柄が反映されます。

### 銘柄スプレッドシートの列

列の内容を削除するには **Delete** キーを押してください。空白の列を削除するには、再度 **Delete** キーを押します。列を追加するには、**Insert** キーを押します。

### 銘柄スプレッドシートのコラム

コラムの並び替えは、行のヘッダーをクリックすることにより、昇順（↑）・降順（↓）にて並び替えができます。コラムにデータが欠落していた場合、コラムはリストの最終行に並びます。ヘッダーの枠をドラッグするとコラムサイズが変更できます。

### Excel シートにコピー

銘柄スプレッドシートのデータを Excel にコピーするとデータは RTD 形式となります。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	F.US.RBEX13	26511	26915	26430	26879	310	26879	26872	26868	26887	3:27:14 PM

## 銘柄情報タブの対応

### クォートボードのリネーム

1. タブの名前変更にはタブをダブルクリックするか、右クリックをしてタブのリネームを選択します。
2. 新しい名前を入力します。
3. **Enter** キーを押します。  
 タイプの後に **Enter** を入力した場合のみ、新しい名前が保存されます。  
 保存しない場合には、マウスでどこかウインドウをクリックしてください。  
 最大 150 文字(半角時)まで入力できます。

## クオートボード（タブ）の追加

+ボタンをクリックします。

銘柄スプレッドシート													
225	225 mini	一限月 P	一限月 C	二限月 P	二限月 C	三限月 P	三限月 C	四限月 P	四限月 C	東京金	東京ゴム	クオー	1 +
銘柄	限月	終値	前日比	前日比%	終買枚	買気配	売気	終売枚			新しいタブ作成		
<b>225ラージ</b>													
JNKU4	9	15190	✓ +50	0.33	336	15190	15200	170					
JNKZ4	12	15120	✓ +50	0.33	2	15120	15130	59					
<b>225MINI</b>													
MJNKU4	9	15190	✓ +50	0.33	333	15195	15200	188					
MJNKZ4	12	15120	✓ +50	0.33	20	15120	15125	20					
<b>TOPIX</b>													
JTPXU4	9	125650	✓ +600	0.48	52	125600	125650	60					
JTPXZ4	12	124950	✓ +700	0.56	1	123000	131000	1					

タブの数がスクリーンのスペースに入りきらない場合、一番右側のタブに下矢印が表示されます。矢印をクリックすると、新しいタブの追加や他のタブへの移動ができます。

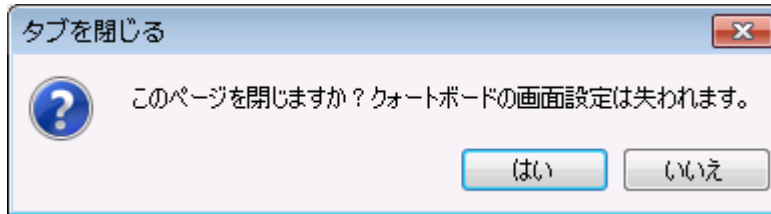
銘柄スプレッドシート										
225	225 mini	一限月 P	一限月 C	二限月 P	二限月 C	三限月 P	三限月 C	13 ▾		
銘柄	限月	終値	前日比	前	新しいタブ作成					
<b>225ラージ</b>					<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 225</li> <li>225 mini</li> <li>一限月 P</li> <li>一限月 C</li> <li>二限月 P</li> <li>二限月 C</li> <li>三限月 P</li> <li>三限月 C</li> <li>四限月 P</li> <li>四限月 C</li> <li>東京金</li> <li>東京ゴム</li> <li>クオート 1</li> </ul>					
JNKU4	9	15190	✓ +50							
JNKZ4	12	15120	✓ +50							
<b>225MINI</b>										
MJNKU4	9	15190	✓ +50							
MJNKZ4	12	15120	✓ +50							
<b>TOPIX</b>										
JTPXU4	9	125650	✓ +600							
JTPXZ4	12	124950	✓ +700							

最大 50 個のタブが使用できます。

## クオートボード（タブ）の削除

1. 削除したいタブを右クリックします。
2. タブを閉じるをクリックします。

このタブに銘柄情報があった場合、確認の画面が出ます。

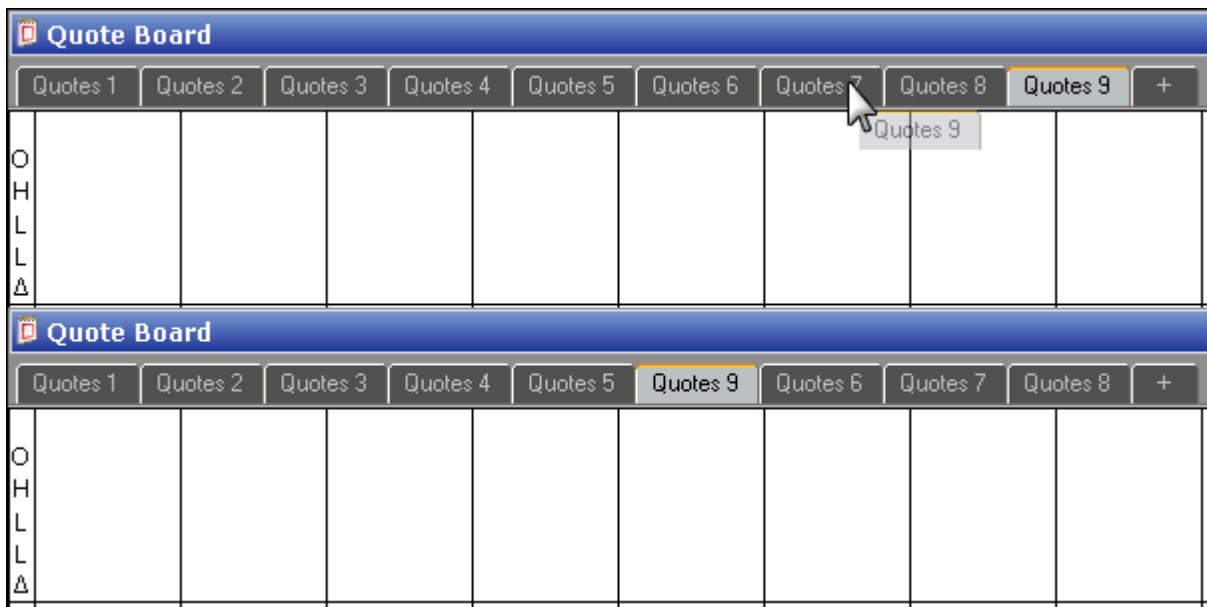


## クオートボード（タブ）のコピー

1. コピーしたいタブを右クリックします。
2. 同じタブの作成をクリックします。コピーされたタブは一番右端に表示され、元のタブ情報と同じ情報を持ちます。

## クオートボード（タブ）の移動

タブを移動したい場合、タブをドラッグアンドドロップしてください。



# ドムトレーダー

市場の透明性は電子取引先物市場においては大変重要です。

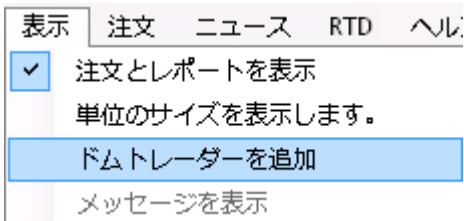
ドムトレーダーはトレーダーが必要とする市場の透明性、それと発注機能をご提供します。



ドムトレーダーは売気配・買気配の価格・枚数を表示する板画面と、注文の種類を選択取引ツール・売買のボタン・数量ボタン・キャンセルボタンから成り立ちます。

注文発注の設定にて、ドムトレーダーかオーダーチケットの選択ができます。

三つまでのドムトレーダーのウィンドウ表示が可能です。ドムトレーダーの追加には、表示 > ドムトレーダーの追加を選択します。



## ドムトレーダーの機能

ドムトレーダーはオプション機能を複数提供しており、セットアップより追加により表示が変わります。機能の確認・設定は、メニューバーより**セットアップ** > **設定** > **注文発注**のタブを選択します。

### タイトルバー



ドムトレーダーのタイトルバーは、現在使用されている口座を表示します。

(参照) [口座の変更方法](#)

### シンボル（銘柄）タブ



タブは色分けされます。

赤のタブ = ショートポジション有り

緑のタブ = ロングポジション有り

黒のタブ = ポジションなし、ただし発注済注文有り

ドムトレーダーの1ウィンドウでは4つまでのタブが使用可能でき、ドムトレーダー1ウィンドウにて複数の商品の取引・モニターが可能です。ひとつのタブにてひとつの銘柄を確認でき、タブの左にあるバーは現在のマーケットの状態を示します。

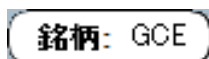
このバーは、その銘柄の始値・高値・安値に関連します。直近対して高い場合、「赤」、低い場合、「緑」そして始値は「黄色い三角マーク」として表示されます。

終値もしくは直近価格は赤色から緑色への色の変化で確認します。バーが全て「黄色」の場合、データがなく、該当銘柄を取引できません。

#### タブの追加

タブの数が4つ未満の場合、右のタブは空白になります。

1. 空白のタブをクリックします。新しいタブは隣のタブと同じ銘柄を表示します。
2. 銘柄シンボルをタイプします。下記のような表示となります。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。  
タブの名前が変更されます。

## タブのシンボルの変更

1. タブをクリックします。
2. 銘柄シンボルをタイプします。フィールドは以下のように表示します。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。  
タブの名前が変更されます。

## 現在の建玉

ドムトレーダーにて、選択された口座・現在の建玉、そして評価損益（OTE） or 評価損益+実現損益（OTE+PL）が表示されます。建玉がない場合、「建玉なし」と表示されます。

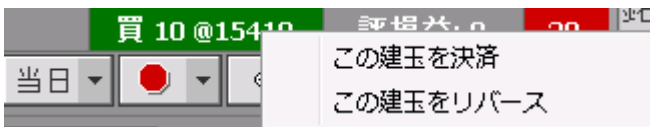
左端の緑色の数値は発注中の買いの注文枚数となり、右端の数値は売りの枚数となります。

5	売 2 @2029	-67,000	1
---	-----------	---------	---

上記は 5 枚の受付中の買注文と 1 枚の受付中の売注文、売玉 2 枚にて平均約定値が 2029、OTE が-67,000。

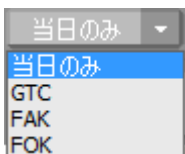
買 10 @15410	-100,000	20
-------------	----------	----

20 枚の売注文、買玉 10 枚にて平均約定値が 15410、OTE が-100,000。



建玉のコラムを右クリックすると、建玉を決済もしくはリバース（ドテン）ができます。

## 執行条件 - 期間

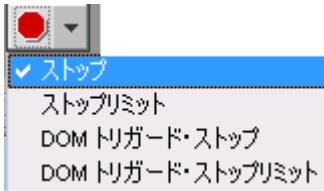


当日、**GTC**（Good-Till-Cancelled）、**FAK**(fill and kill)、**FOK**（fill or kill）

そして **ICBRG**（アイスバーグ注文）が選択できます。

- 当日は初期設定です。注文が約定しなかった場合、注文はセッション終了時にキャンセルされます。
- **GTC** はトレーダーが注文をキャンセルするまで、注文が取引所へ受け付けられた状態になります。
- **FAK** は注文した全枚数が約定しなかった場合、残枚注文はキャンセルされます。
- **FOK** は全枚数が直ちに約定するか、そうでない場合全枚数がキャンセルされます。
- **ICBRG** は注文数量のうち特定の数量のみを気配表示させ、気配表示されない残数は隠れた注文となります。この注文の種類は「設定」から有効にしてください。

## ストップマネージメント（ドムトレーダー）

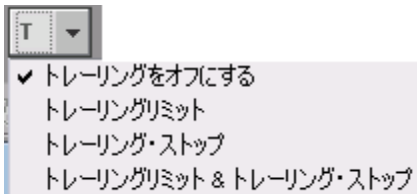


ストップ対応として、ストップ、ストップリミット、DOMトリガード・ストップ、DOMトリガード・ストップより選択することができます。

- ストップは初期設定です。ストップ価格にヒットした際に、ストップ注文は成行注文となり、ストップリミット注文は指値注文になります。
- ストップリミットはトレーダーに異なるストップ価格とリミット価格の設定を可能にします。
- **DOMトリガード・ストップ**はストップ注文と同じですが、指定した数値以下の枚数気配しかない場合、注文は執行されません。  
DOMトリガード・ストップは「設定」にて有効にする必要があります。

## トレイリングマネージメント

トレイリングリミット or ストップは下記メニューとなります。



トレイリングリミットはマーケットの動向をトラックし、発注済注文の価格を調整します。例えば買注文の場合、最良気配（売・買・約定－設定にて選択）が上がると、トレイリングのオフセット値をベースに発注済注文の値段も応じて上がります。最良気配が下がった場合、発注済注文の値段はそのまま据え置かれます。最良気配値が発注価格とマッチした場合、注文は約定されます。トレイリングストップとトレイリングストップリミットは、マーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初が一番目の注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。

スマート注文を有効にすることにより発注が可能です。



## 手動約定入力ボタン



は手動約定入力ボタンです。

手動約定の際にはこのボタンを押してください。システム内での約定となりますので、取引所へ発注されることはありません。レポートやステートメントの調整に使用されます。

手動約定入力をするには、**セットアップ > 設定 > 注文建玉設定**から**手動約定入力を有効にする**にチェックを入れてください。(参照) [手動約定の入力方法](#)

## 特別注文ボタン

特別注文ボタンより OCO もしくはブラケット注文の選択が可能です。



- **OCO (Order Canceled Order)** : 一度に二つの注文を出し、ひとつの注文が約定したらもう一方の注文がキャンセルされる注文となります。
- **BRKT** ブラケット注文 : 複数のレッグ注文が同時に行われる注文です。最初のメインレッグの注文は、どのような注文の種類でも実行が可能です。二つ目の注文は、二つのレッグが存在します。一つ目のレッグ (利益レッグ) は、指値もしくはアイスバグ注文であり、二つ目の注文 (ロスレッグ) はストップ注文です。メインレッグが約定もしくは部分約定した場合、二つのレッグを持つ二つ目の OCO 注文がトリガーされます。そのうちのひとつのレッグが約定した場合、もう片方のレッグはキャンセルされます。

スマート注文を有効にすることにより発注が可能です。

[OCO 注文の発注方法](#)

[ブラケット注文の発注方法](#)

## 拡張ボタン



ドムトレーダーウィンドウを小さく表示した場合、全てのボタンが表示されません。

拡張ボタンをクリックすると、非表示されていたボタンが表示されます。

上記例は、OCO ボタンが表示されました。非表示のボタンを表示させるには、拡張ボタンをクリック後、表示されたボタンを選択します。非表示だったボタンが表示され、表示されていたボタンが非表示となります。全てのボタンを表示させるには、ドムトレーダーのサイズを大きくしてください。

## 圧縮ボタン



銘柄シンボル HUE/NGE/RBE/HOE/PLE/NGH にて使用され、取引所表示とは異なったチックにて見ることができます。圧縮の初期値は5チックです。このボタンをクリックすると、圧縮モードのオン・オフができます。

データはマーケットの反対の向きに合算されます。買気配は下方向に合算され、売気配は上方向に合算されます。日中の高値は切上げられ、安値は切捨てられます。

実際のチック数と圧縮されてないチックをストップリミットのオフセット値として使用しています。注文の種類は実際のチックにより決定されます。

注文は板上からも見えますが、実際の価格とは異なることがあります。

## スプリット・マーケットツール

このツールは最良気配間にチックにギャップ（価格が表示されていない価格帯）が開いていた際にその間を縮めます。また気配間のギャップも同様に隠すことが可能です。このボタンを右クリックするとギャップを広げます。

この圧縮には4つのレベルがあります。



初期設定。圧縮なし。



ギャップを隠しますが、最良気配に近くのギャップは表示しますが、最良気配間のギャップをなるべく非表示にさせます。



ギャップをさらに非表示にします。最良気配間のギャップもなくします。



ギャップを非表示にします。全ての気配値はギャップなく表示されます。

初期設定ではこのボタンは表示されます。非表示にするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注 > 「スプリット・マーケットツールを有効にする」**のチェックを外します。

## 注文の種類インディケータ

設定より [ワンクリック注文](#) を有効にした場合、注文の種類インディケータが成行の売と買のボタンの間に表示されます。銘柄の設定により、指値もしくはストップ用のアイコンが表示されます。

例)



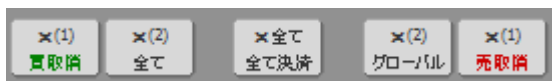
注文をドラッグアンドドロップにて発注した場合、最良気配の上下・コラムの場所・売か買か、ドロップした板の場所により注文の種類が決まります。

## 買と売ボタン



ドムトレーダーにて成行注文をする方法のひとつとして、ドムトレーダーの上部にある**買・売の成行ボタン**を使用します。売・買ボタンを使用して発注される初期設定の枚数は、枠内の右側のボタンに表示された数字です。取引の設定ボックスから**売・買成行ボタン**の左右の入れ替えの配置設定ができます。**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**成行注文ボタン**にチェックを入れると買・売のボタンを表示します。

## キャンセルボタン



ドムトレーダーの下部にあるボタンは、注文をまとめてキャンセルするボタンです。ボタンによってキャンセルされる注文枚数はカッコ内に表示されます。

- X 買取消**            選択口座の特定銘柄の全買注文をキャンセルします。
- X 売取消**            選択口座の特定銘柄の全売注文をキャンセルします。
- X 全て**                選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル**        全口座の全注文の注文をキャンセルします。
- X 全て/全て決済**    選択口座の全注文をキャンセルし、全ての未決済建玉を決済します。

**セットアップ > 設定 > 画面設定** を選び、**仕切りとリバースを有効にする**にチェックを入れると**X 全て/全て決済**のボタンが表示されます。

## 数量ボタン



ドムトレーダーの下にある**数量ボタン**は発注時に枚数変更に使われます。数量入力ボックスには注文枚数の初期値が入力されており、直接数字を打ち込むことにより数量を変更することができます。入力ボックスの値が現在の発注枚数となります。

増加/減少モードにおいて：

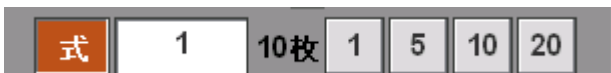
- ボタンを左クリックするとクリックした枚数分が増えます。例えば、現在の注文枚数が 20 枚の際に、5 のボタンをクリックすると 25 枚となります。
- ボタンを右クリックすると、そのボタンの値の数だけ減るようになります。
- 入力ボックスを右クリックすると初期値の枚数に戻ります。

置換モードにおいて：

- **数量ボタン**をクリックすると、その数値の枚数が発注枚数となります。例えば、10 のボタンをクリックすると 10 枚が発注枚数となります。
- 入力ボックスを右クリックすると初期値の枚数に戻ります。
- モードは設定にて切り替えができます。

数量をタイプすることにより初期値を変更することができます。

[取引単位を有効](#)にした場合、**式**ボタンが入力ボックスの左側に表示されます。このボタンをクリックすると、枚数ではなく単位でのお取引対応となります。



取引単位には 2 桁までの小数点が使用できます。

この場合 4 捨 5 入の対応が取られます。

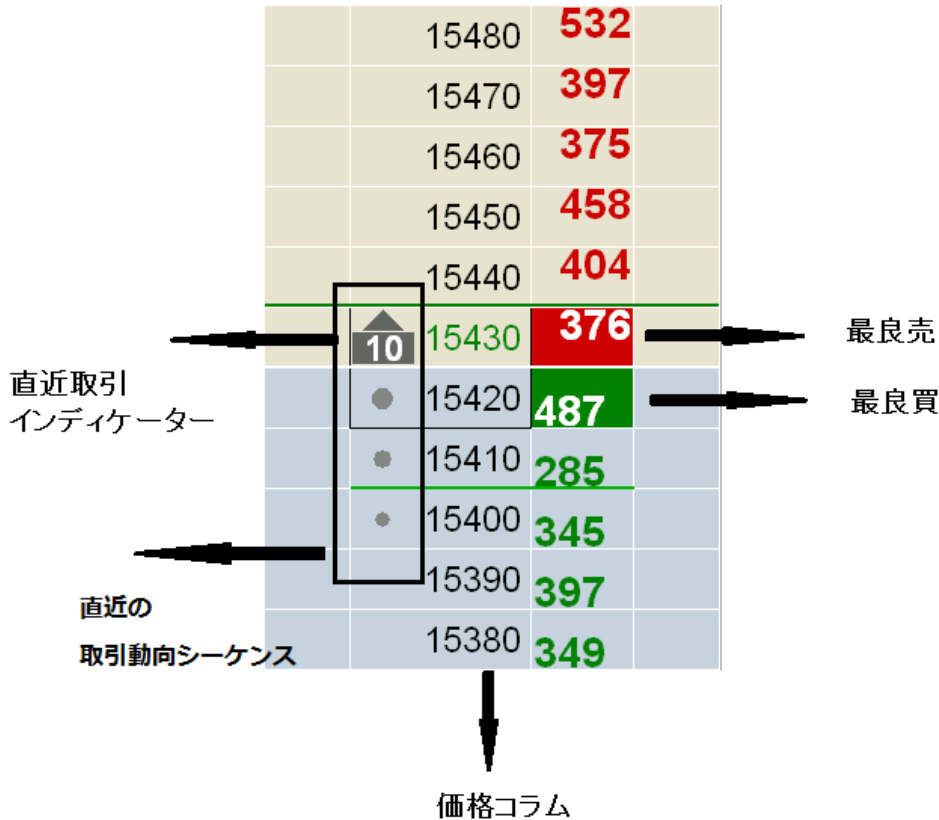
$0.33 * 10 \text{ 式} = 3.3 = \text{四捨五入後 } 3 \text{ 枚}$

$0.35 * 10 \text{ 式} = 3.5 = \text{四捨五入後 } 4 \text{ 枚}$

## ドムトレーダー - 板の表示

ドムトレーダーは価格・枚数・売買の列にて構成されます。板ではマーケットデータと注文情報を表示し直接発注ができます。

### 価格コラム



ドムトレーダーの中心は価格コラムです。このコラムは常に表示されます。  
最良売と最良買は緑と赤の色表示にて識別されます。

直近の取引動向シーケンスは、円の大きいものがより新しい約定価格です。この表示はオプションです。  
追加するには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**直近の取引動向を表示**にチェックを入れます。

直近取引インディケーターは直近約定が一つ前の約定より高い（↑）or 安い（↓）により矢印が変わります。同じ価格での約定時にはインディケーターはありません。  
プレオープン時の約定予想値は以下のように表示されます。

6 ▶ 116950

また板上では未決済建玉が表示されます。(緑は買い、赤は売りです)

買	売
15490	467
15480	525
15470	406
15460	398
15450	510

## 気配 (Depth of Market – DOM) コラム

	129140	718	
	129130	515	
LMT	5	129120	226
	129110	555	
	129100	463	
LMT	129090	496	STP
	129080	404	
	129070	445	
LMT	129060	346	STP
	129050	488	
	129040	340	
LMT	129030	342	STP
	129020		
	129010		

↓  
気配値コラム

気配コラムは価格コラムのすぐ右側に位置します。

このコラムのデータは取引開始から常にアップデートがされます。

このコラムはオプションであり、追加するには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**買気配と売気配**を板に表示にチェックを入れます。

## 注文コラム

	129190	337	
STP	129180	283	LMT
	129170	313	
	129160	367	
STP	129150	418	LMT
	129140	384	
	● 129130	332	
LMT	▲ 3 129120	628	LMT
	● 129110	589	
	129100	338	
LMT	129090	414	STP
	129080	331	
	129070	376	

↓  
買注文コラム

↓  
売注文コラム

右・左の両端のコラムは注文コラムです。

価格をどちらかのコラムにドラッグすると、注文の状況が浮き上がり表示されます。

詳しくはドムトレーダーの[注文ステータスアイコンのページ](#)をご確認ください。

常に注文コラムは表示されます。

注文コラムの背景にある指値・STP は追加の標示です。追加標示をするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、板に追加情報を標示にチェックを入れ、**注文数量、買/売、指値/ストップ**から選択します。

## マーケット（安値・高値）ライン

		129190	392		
STP	◆	129180	435	LMT	→ 高値のライン
	◆	129170	634		
	◆	129160	286		
LMT	5	129150	240	LMT	
	◆	129140	347		
	◆	129130	544		
LMT	◆	129120	623	STP	
		129110	299		
		129100	307		
LMT		129090	270	STP	
		129080	255		
		129070	312		
LMT		129060	215	STP	
		129050			
		129040			
LMT		129030		STP	→ 安値のライン

ドムトレーダーでは三つのマーケットラインを表示します。

高値、安値そして平均約定値です。

緑が高値、赤が安値となります。短い緑のラインは取引口座の持玉の平均約定価格となります。



## マーケット（最良気配）ウィンドウ

	▲	129140	119	
	●	129130	395	
		128280		
		128270		
LMT		128260		STP
		128250		
		128240		
LMT		128230		STP
		128220		

→ マーケットウィンドウ

マウスをスクロールして現在値より遠い価格を表示できますが、通常は現在値を確認できませんが CQG Trader では常に最良気配を表示します。

ドムトレーダー上にある下線（この場合 12930 の下）より上がマーケットウィンドウと呼ばれ最良気配を表示します。

マーケットの価格が更新される毎に、マーケットウィンドウは常に板の中心に最良気配を移動させる調整をします。

初期設定ではマーケットウィンドウは 2 行のみですが、下線をドラッグするとサイズ変更ができます。

Buy 1 MKT	Bid	LMT	Offer	Sell 1 MKT
	●	129110	280	
	▼	129100	59	
		128280		
		128270		

また売買の最良気配値が離れていた場合、売りと買いの最良気配を表示させるため下図のように下線が表示されます。

	37280	1	
	37270	1	
	37070		
●	37060	1	
	37050	2	

STP	129270	316	LMT
	129260	369	
▲	129250	234	
1			
LMT	● 129240	373	STP
	● 129230	244	
	129220	344	
LMT	□ 129210	437	STP

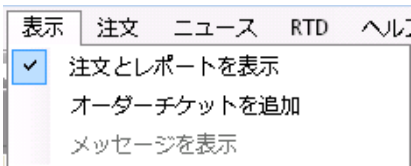
左下の小さなマークは、現在の板より下に指値注文があることを示しています。このマークをクリックすることにより、指値注文のある価格帯に移動します。

# オーダーチケット

オーダーチケットは、オーダーチケットと板画面が組んだ発注インターフェイスです。

板エリアは買・枚数・価格・売コラムにより形成されます。ドムトレーダーのように、価格コラムにてドラッグアンドドロップにより発注する代わりに、オーダーチケットの売・買のボタンを押して発注します。

注文発注の設定よりドムトレーダーかオーダーチケットのいずれかを選択できます。オーダーチケットは3枚まで表示することができます。オーダーチケットを追加するには、表示 > オーダーチケットを追加を選択します。



## オーダーチケット構成

### タイトルバー



タイトルバーは銘柄シンボルとアカウント番号を表示しています。(参照) [口座の変更](#)

### シンボル（銘柄）タブ



ひとつのドムトレーダーでは4つまでのタブが使用でき、複数商品の取引・モニターが可能です。

タブの背景色には以下の意味を持ちます。

赤のタブ = 売玉あり（ショート）

緑のタブ = 買玉あり（ロング）

黒のタブ = 発注中注文はあるが玉はなし

ひとつのタブにてひとつの銘柄があり、タブの左にあるバーは現在のマーケット状態を示します。

このバーは銘柄の始値・高値・安値に関連します。現在値より高い場合、「赤」、低い場合、「緑」そして始値は「黄色い三角マーク」として表示されます。

終値もしくは現在値は赤色から緑色への色の変化で確認します。バーが全て「黄色」の場合、データがなく銘柄の取引できません。

前日比はタブの右側に表示されます。

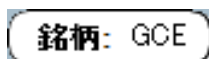
全てのタブを表示するには縦の点線をドラッグしてください。



### タブの追加

タブの数が4つ未満の場合、右のタブは空白になります。

1. 空白のタブをクリックします。新しいタブは隣のタブと同じ銘柄を表示します。
2. 銘柄シンボルをタイプします。下図のような表示となります。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。  
タブの名前が変更されます。

### タブのシンボルの変更

1. タブをクリックします。
2. 銘柄シンボルをタイプします。下図のような表示となります。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。  
タブの名前が変更されます。

### タブの削除

1. 削除するタブを右クリックします。
2. “タブを閉じる”をクリックします。

## オーダーチケット上の発注済注文、建玉、OTE（評価損益）

オーダーチケットにて、選択口座の現在の建玉、評価損益（OTE） or 評価損益+実現損益（OTE+PL）が表示されます。建玉がない場合、「建玉なし」と表示されます。

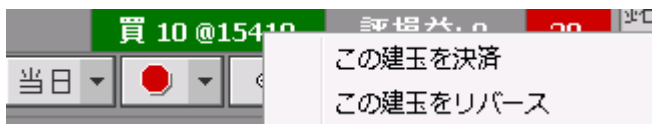
左端の緑色の数値は発注中の買注文の枚数となり、右端の数値は売の枚数となります。

5	売 2 @2029	-67,000	1
---	-----------	---------	---

上記は 5 枚の発注済買注文と 1 枚の発注済の売注文、売玉 2 枚にて平均約定値が 2029、OTE が-67,000。

買 10 @15410	-100,000	20
-------------	----------	----

20 枚の売注文、買玉 10 枚にて平均約定値が 15410、OTE が-100,000。



建玉のコラムを右クリックすると、建玉を決済もしくはリバース（ドテン）ができます。

## DOM（板）のエリア

このエリアはドムトレーダーとほぼ同じです。

	130060	301		
	130050	584		
STP	130040	600	LMT	
	130030	544		
	130020	455		
STP	130010	352	LMT	
	130000	302		
	2	129310	218	
LMT	129300	575	STP	
	129290	467		
	129280	485		
LMT	129270	492	STP	
	129260	454		
	129250	510		
LMT	129240	504	STP	

オーダーチケットでは発注時は売買ボタンを使用します。板画面を直接クリックして発注はできません。

## 買と売のボタン

以下ボタンは発注時に使用します。

買 1 136260 STP 当日	売 1 136260 指値 当日
買 1 136260 指値 当日	
買 1 @成行	売 1 @最良売
買 1 @最良売	売 1 @買気配
買 1 @買気配	売 1 @成行

## 注文入力欄を表示

このフィールドにキーボード入力より発注とコメント入力ができます。

キーボード注文入力欄を有効にするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注 > 機能ボタン**にて設定します。

[注文入力欄の入力方法](#)

[注文コメントの入力方法](#)

## 数量ボタン

オーダーチケットの下にある**数量ボタン**で発注時に枚数を変更することができます。

この数値は設定にて変更ができます。

ドムトレーダーの下にある**数量ボタン**で発注時に枚数を変更することができます。数量入力ボックスには初期値の注文枚数が入力されており、直接数字を打ち込んで数量を変更することができます。入力ボックスの値が現在の発注枚数となります。

増加/減少モードにおいて：

- ボタンを左クリックするとクリックした枚数分が増えます。例えば、現在の注文枚数が 20 枚の際に、5 のボタンをクリックすると 25 枚となります。
- ボタンを右クリックをすると、そのボタンの値の数だけ減るようになります。
- 入力ボックスを右クリックすると初期値の枚数に戻ります。

置換モードにおいて：

- **数量ボタン**をクリックすると、その数値の枚数が発注枚数となります。例えば、10 のボタンをクリックすると 10 枚が発注枚数となります。
- 入力ボックスを右クリックすると初期値の枚数に戻ります。
- モードは設定にて切り替えができます。

数量をタイプすることにより初期値を変更することができます。

[取引単位を有効](#)にした場合、**式**ボタンが入力ボックスの左側に表示されます。このボタンをクリックすると、枚数ではなく単位でのお取引対応となります。

取引単位には 2 桁までの小数点が使用できます。

この場合 4 捨 5 入の対応が取られます。

$0.33 * 10 \text{ 式} = 3.3 = \text{四捨五入後 } 3 \text{ 枚}$

0.35 \* 10 式 = 3.5 = 四捨五入後 4 枚

## 価格フィールド



価格フィールドに価格を実際に入力するか、+と-のボタンを利用して価格を調整します。  
 セットアップ > 設定 > 注文発注から価格を入力にチェックを入れることにより、価格フィールドが使用可能になります。

## 執行条件 - 期間（オーダーチケット）



当日、GTC (Good-Till-Cancelled)、FAK(fill and kill)、FOK (fill or kill)、AON (All or Not) そして ICBRG (アイスバーグ注文) が選択できます。

- 当日は初期設定です。注文が約定しなかった場合、セッション終了時に注文はキャンセルされます。
- GTC はトレーダーが注文をキャンセルするまで、注文が取引所へ受け付けられた状態になります。
- FAK は注文した全枚数が約定しなかった場合、残枚注文はキャンセルされます。
- FOK は全枚数が直ちに約定するか、されなかった場合、全枚数がキャンセルされます。
- AON は全枚数を全約定するかさせないかの執行条件です。
- ICBRG は注文数量のうち特定の数量のみを気配表示させ、気配表示されない残数は隠れた注文となります。この執行条件は「設定」から有効にしてください。

## Parked 保留注文

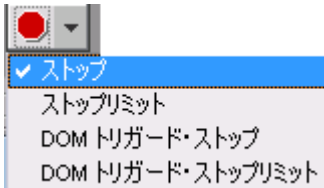


P 保留注文ボタンを使用すると、取引所に直接発注は行われずサーバー上にて保留される注文が発注されます。チェックが入っていない場合、直接取引所に発注されシステム上にて保留されることはありません。

[保留注文について](#)



## ストップマネージメント（オーダーチケット）



ストップ対応として、ストップ、ストップリミット、DOMトリガード・ストップ、DOMトリガード・ストップより選択することができます。

- **ストップ**は初期設定です。ストップ価格にヒットした際に、ストップ注文は成行注文、ストップリミット注文は指値注文になります。
- **ストップリミット**はストップ価格とリミット価格の設定を必要とします。
- **DOMトリガード・ストップ**、**DOMトリガード・ストップ**とはストップ注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配しかない場合、注文は執行されません。  
DOMトリガード・ストップは「設定」にて有効にする必要があります。

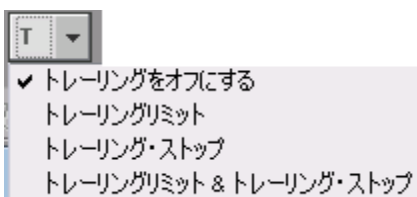
## オフセットフィールド



ストップリミットを選択していた場合、オフセットフィールドが表示されます。オフセット値を入力するか、+と-ボタンをクリックして値を選択します。

## トレイリングマネージメント（オーダーチケット）

トレイリングリミット or ストップの選択は下記メニューと行います。



トレイリングリミットはマーケットの動向をトラックし、発注済注文の価格を調整します。例えば買注文の場合、最良気配（売・買・約定－設定にて選択）が上がると、トレイリングのオフセット値をベースに発注済注文の値段も応じて上がります。最良気配が下がった場合、発注済注文の値段はそのまま据え置かれます。最良気配値が発注価格とマッチした場合、注文は約定されます。トレイリングストップとトレイリングストップリミットは、マーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初は一番目の注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。スマート注文を有効にすることにより発注が可能です。

## 手動約定入力ボタン



は手動約定入力ボタンです。

手動約定の際にはこのボタンを押してください。システム内での約定となりますので、取引所へ発注されることはありません。レポートやステートメントの調整に使用されます。

手動約定入力をするには、**セットアップ > 設定 > 注文建玉設定**から“**手動約定入力を有効にする**”にチェックを入れてください。(参照) [手動約定の方法](#)

## 特別注文ボタン

特別注文ボタンより OCO もしくはブラケット注文の選択が可能です。



- **OCO (Order Canceled Order)** : 一度に二つの注文を出し、ひとつの注文が約定したらもう一方の注文がキャンセルされる注文となります。
- **BRKT** ブラケット注文 : 複数のレッグ注文が同時に行われる注文です。最初のメインレッグの注文は、どのような注文の種類でも実行が可能です。二つ目の注文は、二つのレッグが存在します。一つ目のレッグ (利益レッグ) は、指値もしくはアイスバグ注文であり、二つ目の注文 (ロスレッグ) はストップ注文です。メインレッグが約定もしくは部分約定した場合、二つのレッグを持つ二つ目の OCO 注文がトリガーされます。そのうちのひとつのレッグが約定した場合、もう片方のレッグはキャンセルされます。

スマート注文を有効にすることにより発注が可能です。

[OCO 注文の発注方法](#)

[ブラケット注文の発注方法](#)

## 拡張ボタン



ドムトレーダーウィンドウを小さく表示した場合、全てのボタンが表示されません。

拡張ボタンをクリックすると、非表示されていたボタンが表示されます。

上記例は、OCO ボタンが表示されました。非表示のボタンを表示させるには、拡張ボタンをクリック後、表示されたボタンを選択します。非表示だったボタンが表示され、表示されていたボタンが非表示となります。全てのボタンを表示させるには、ドムトレーダーのサイズを大きくしてください。

## 圧縮ボタン



銘柄シンボル HUE/NGE/RBE/HOE/PLE/NGH にて使用され、取引所表示とは異なったチックにて見ることができます。圧縮の初期値は5チックです。このボタンをクリックすると、圧縮モードのオン・オフができます。

データはマーケットの反対の向きに合算されます。買気配は下方向に合算され、売気配は上方向に合算されます。日中の高値は切上げられ、安値は切捨てられます。

実際のチック数と圧縮されてないチックをストップリミットのオフセット値として使用しています。注文の種類は実際のチックにより決定されます。

注文は板上からも見えますが、実際の価格とは異なることがあります。

## スプリット・マーケットツール

このツールは最良気配間にチックにギャップ（価格が表示されていない価格帯）が開いていた際にその間を縮めます。また気配間のギャップも同様に隠すことが可能です。このボタンを右クリックするとギャップを広げます。

この圧縮には4つのレベルがあります。



初期設定。圧縮なし。



ギャップを隠しますが、最良気配に近くのギャップは表示しますが、最良気配間のギャップをなるべく非表示にさせます。



ギャップをさらに非表示にします。最良気配間のギャップもなくします。



ギャップを非表示にします。全ての気配値はギャップなく表示されます。

初期設定ではこのボタンは表示されます。非表示にするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注 > 「スプリット・マーケットツールを有効にする」**のチェックを外します。

## キャンセルボタン



オーダーチケットの下部にあるボタンは、注文をまとめてキャンセルするボタンです。

ボタンによってキャンセルされる注文枚数はカッコ内に表示されます。

- X 買取消**            選択口座の特定銘柄の全買注文をキャンセルします。
- X 売取消**            選択口座の特定銘柄の全売注文をキャンセルします。
- X 全て**                選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。

**X グローバル** 全口座の全注文の注文をキャンセルします。

**X 全て/全て決済** 選択口座の全注文をキャンセルし、全ての未決済建玉を決済します。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると **X 全て/全て決済** のボタンが表示されます。

## ウィンドウのサイズ変更

オーダーチケットのサイズはチケット画面の境界線をドラックすることにて変更可能です。



# 注文と建玉

“注文とレポート”のパネルでは、注文のキャンセル・訂正、広範囲の注文・建玉状況のモニターができます。

注文とレポートのパネルは三つの機能スクリーンから構成されます。上部には**発注済注文パネル**、下部には**注文とレポート**があります。タブを使用して注文とレポートの移動ができます。

このパネルの表示・非表示は、**表示 > 注文とレポートを表示**から行えます。チェックマークを選択していた場合、注文とレポートが表示され、ない場合、非表示となります。

## 先物スタイル・オプション

CQG Trader は当日の口座残高の計算をオプションプレミアム・スタイル(株スタイル or 先物スタイル)として考えます。

- 株スタイル・オプション = プレミアムは約定時に前もって支払われます。
- 先物スタイル・オプション = プレミアムは失効日/権利行使の際に支払われます。OTE は先物スタイルにて計算されます。
- 売・買はプレミアムが支払われたか、受け取ったかにより定義されます。

未決済建玉パネルにおいて：

- データが無効な場合、“NA”と表示されます。
- データが遅延していた場合、フォントがイタリック体になり警告のアイコンが表示されます。
- 前日の清算価格（帳入値）が直近価格の代わりに使用されていた場合、フォントはイタリック体になります。

ツールチップには追加情報が表示されます。

複数の事象が発生した場合、一つのみ表示されます。プライオリティの順番は以下となります - 1. 銘柄の失効・有効化がされていない(データが無効になっている)・2. データの遅延・前日の清算価格が使用。前日の清算価格が使用される場合、直近価格（約定・最良気配）が使用できない状況となります。

口座照会パネルにおいて：

- データが無効な場合、フォントの色が赤となり、OTE/MVO/UPL/PL/NLV/YOTE（評価損益・オプションの評価損益・未実現損益・損益・口座清算価値・前日の評価損益）は無効な銘柄を除いて計算されます。
- データが遅延していた場合、フォントはイタリック体になり警告のアイコンが表示されます。

ツールチップでは追加情報が表示されます。

## 注文とレポートの構成

ウィンドウの上部には発注済注文パネルがあり、下部のウィンドウは注文情報（約定済、一括注文、キャンセル済、例外） or レポート（未決済建玉、損益照会、口座照会）を表示します。

The screenshot shows a software window titled "全ての口座" (All Accounts). The top section is the "発注済注文(未...)" (Executed Orders) panel, which includes a table with columns for Buy/Sell, Quantity, Symbol, Order Price, and Order Number. Below this is a large empty area labeled "発注済注文パネル".

The bottom section is the "建玉照会" (Open Positions) report panel, which includes a table with columns for Date, Symbol, Buy, Sell, Currency, Price, P/L, and MVO. The table contains several rows of data for various symbols like GCEQ4, JNKU4, JNKZ4, NGEQ4, TRUX4, and USAU4. A large watermark "レポートパネル" (Report Panel) is overlaid on the table.

At the bottom of the window, there are navigation buttons for "注文" (Orders) and "レポート" (Reports), a timestamp of "13:35:27", and a "powered by CQG" logo.

全銘柄、もしくは特定の銘柄の情報を表示の選択できます。特定の銘柄シンボルは発注画面の銘柄に反映されます。

注文表示:  全ての銘柄  JNKU4

## 発注済注文

このウィンドウは全ての受付中（発注済）注文を表示します。

全ての銘柄のボタンを選択することにより、全銘柄の注文詳細を確認でき、各銘柄シンボルを選ぶことにより、選択された銘柄の注文状況を確認できます。

口座SIMkenacct1 (Spreader: PSkenacct1) - 評価損益+実現損益:(40,299.88)												
発注済注文(未...										注文表示: <input checked="" type="radio"/> 全ての銘柄 <input type="radio"/> JNKU1		
					買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値
		取消	訂正	成	買	2	JNKU1	9990		指値		
		取消	訂正	成	売	1	JNKU1	10180		指値		

[単位にて取引](#)をしていた場合、数量単位が表示されます。

全ての口座												
発注済注文(未...										注文表示: <input checked="" type="radio"/> 全ての銘柄 <input type="radio"/> JNKU4		
					買/売	数量	数量単位	銘柄	注文価格	約定価格	種類	ストップリミット価格
		取	訂	成	売	1	0.1	JNKU4	15370		指値	

[注文のキャンセル](#)

[注文の訂正](#)

[OCO 注文の発注](#)

[注文を OCO へ組み込み](#)

## 注文パネル：約定照会

このウィンドウでは全ての約定済注文が表示されます。

約定照会													
一括注文照会										取消照会		例外照会	
					買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	
由		①			売	1	JNKU1	10150	10150	指値		1870	
由		①			売	1	JNKU1	10180	10180	指値		1870	
由		①			売	1	JNKU1	10160	10160	指値		1870	
由		①			買	1	TRUZ1	3790	3788	指値		1870	
由		①			売	1	TRUZ1	3796	3796	指値		1870	

## 注文パネル：一括注文照会

このウィンドウでは全ての一括注文が表示されており、注文は取引所へ発注されておられません。

約定照会		一括注文照会		取消照会		例外照会					
全て発注		買(全て)発注		売(全て)発注		全て取消					
		買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号	待
①	取	発	買	1	JNKU1	9990	指値			1873602	2011/
①	取	発	売	1	JNKU1	9990	ストップ			1873702	2011/
①	取	発	売	1	JNKU1		成行			1874001	2011/
①	取	発	売	1	JNKU1		成行			1873802	2011/

[複数注文のキャンセル](#)

[一括注文のアクティベート](#)

## 注文パネル：キャンセル済注文

このウィンドウでは全キャンセル済注文が表示されます。

約定照会		一括注文照会		取消照会		例外照会					
		買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号	発注
①	買	1	JNKU1	9990		指値				1873602	2011/07/1
①	売	1	JNKU1	9990		ストップ				1873702	2011/07/1
①	売	1	JNKU1			成行				1874001	2011/07/1
①	売	1	JNKU1			成行				1873802	2011/07/1
①	売	1	TRUZ1	3844		指値				1870602	2011/07/1

## 例外照会

このウィンドウでは FCM・システム・取引所にて拒否された全注文が表示されます。

約定照会		一括注文照会		取消照会		例外照会					
		買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号	
例外注文はありません											



## レポートパネル：建玉照会

このウィンドウでは、未決済建玉に対しての評価損益、未実現損益、MVO（Market Value of Option）を表示します。

建玉照会			損益照会	口座照会						
			日付	銘柄 ▲	買建	売建	通貨	価格	評価損益	不
由	決済	リバース		GCEQ1		10	USD	15043	(43,170.00)	
由	決済	リバース		JNKU1		3	JPY	10163	250,000.00	
由	決済	リバース		TGDM2		1	JPY	4006	(15,000.00)	

## レポートパネル：損益照会

このウィンドウでは、該当する口座の損益照会とキャッシュの調整をトラックできるログを表示します。

建玉照会		損益照会	口座照会							
		日付	銘柄 ▲	買建	長い単位	売建	売単位	通貨	価格	実現損益
由			GCEQ4	1		1		USD		(6,310.00)
由			JNKU4	9	0.9	9	0.9	JPY		(720,000.00)
由			USAU4	2		2		USD		(125.00)

## レポートパネル：口座照会

このウィンドウでは、口座の残高を表示されます。

建玉照会	損益照会	口座照会			
		AUD	JPY	USD	合計(USD)
<b>証拠金の超過:</b>					<b>377,722.76</b>
<b>口座残高</b>		(3,151.20)	(5,714,000.00)	495,065.00	<b>435,096.30</b>
<b>評価損益</b>		0.00	(400,000.00)	(200.00)	<b>(4,175.60)</b>
<b>実現損益</b>		0.00	(3,515,500.00)	(6,435.00)	<b>(41,375.55)</b>
<b>評価損益+実現損益</b>		0.00	(3,915,500.00)	(6,635.00)	<b>(45,551.15)</b>
<b>前日口座残高</b>		(3,151.20)	(2,198,500.00)	501,500.00	<b>476,471.85</b>
<b>受入保証金</b>		0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
<b>口座清算価値</b>		(3,151.20)	(6,114,000.00)	494,865.00	<b>430,920.70</b>
<b>総証拠金値:</b>					<b>53,853.00</b>
<b>総購買力</b>					<b>431,575.76</b>
<b>オプションの市場価格</b>		0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
<b>未実現損益</b>		0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
<b>超過キャッシュ</b>		0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
<b>通貨レート</b>		1.0083	0.0099	1.0000	<b>データなし</b>

全口座を選択時、縦列に口座がリストされ、横列に残高がリストされます。全アカウントを表示するには、アカウントパネルのタイトルバーを右クリックし“全てのアカウント”を選択します。

アカウントを検索		
番号	名前	FCM
全ての口座	全ての口座	

証拠金余力、総証拠金値、総購買力の列は[通知設定を有効化](#)した場合に表示されます。この設定により、上記の値は自動 or 手動（**口座照会**タブをクリック）にて更新されます。自動更新は**口座照会**ウィンドウがアクティブ時にのみ有効になります。これらの値は以下の場合に更新されます：

1. 他のウィンドウに切り替えた際
2. 約定に関するメッセージのやり取りがあった際
3. 日中ステートメントの変更があった際
4. 残高環境に変化があった際
5. 受付中注文の枚数が変更された際

証拠金余力は預入残高・評価損益・オプションの市場価格の合計から総証拠金値を引いた値となります。評価損益もしくはオプションの市場価値が計算できないときは証拠金余力は **N/A** と表示されます。負の値の場合、数値は赤く表示されます。

証拠金余力が設定値を超えると、コラムは黄色にハイライトされます。複数の口座を表示していた場合、ヘッダーがハイライトされます。また証拠金余力のコラムにマウスを合わせるとツールチップが表示され詳細が確認できます。

**注意：オプションをお取引する方へ** 注文と建玉情報は正しく表示がされているが、**口座照会**と **OTE**（評価損益）のフィールドが **N/A** と表示されることがまれにあります。この場合、オプション建玉の銘柄が直前に失効されている可能性があり、そのため口座に **N/A** と表示されます。この事象を解決するには、ご契約の証券・先物取引会社へ連絡し該当の銘柄の削除依頼をしてください。

## コラム対応

注文ウィンドウ（発注済、約定済み、一括注文、キャンセル済、例外）に表示されるコラムをカスタマイズすることができます。

### コラムの追加、削除、移動

1. セットアップ > 設定 > 画面設定を選択します。
2. 注文確認欄の設定にて、ドロップダウンリストからオプションを選択します。
3. ひとつの注文タブないし、全ての注文タブを選択します。
4. 表示するコラムにはチェックをいれ、表示しないコラムにはチェックをはずします。  
全ての注文タブを選択した場合、その他の注文タブにて選択したコラムには、ボックスがグレイになります。グレイのボックスに対しても選択はできますが、全ての注文タブに反映されます。この対応は各個のタブに行った設定全てを上書きします。
5. コラム名を選択し、リセットボタンをクリックするか、チェックボックスを一度クリックすると、チェックが外れます。
6. コラムの順番を変えるには、**最上に移動**、**上に移動**、**下に移動**のボタンを使用し選択したコラムを移動させます。
7. **OK** をクリックします。

### コラムの幅を変更する

変更するコラムの境界線をクリック&ドラッグするとコラム幅の伸縮ができます。

注文タブはウィンドウ枠より2セクションに分かれ、発注済注文を常に確認できます。境目の枠を動かし、二つのセクションを調節することもできます。

注文タブがある場合、受付中でない注文にも通知設定が有効です。レポートタブが選択されていた場合、通知設定はレポートに有効です。受付注文は常に通知設定が有効です。

### コラムの並び替え

1. コラムのヘッディングをクリックすると、三角印の並び替えのインディケーターが表示され並び替えの順番を示します。
2. 順番を変えるには再度ヘッディングをクリックします。三角印が上下反転し、反対の順序になり再度並び替えされます。

全てのコラムは一度に並び替えできません。

## データの出力

注文とレポートのパネルにあるデータは、他のアプリケーション（例 マイクロソフト Excel）に出力が可能です。通常の Windows 機能のコピーアンドペーストを使用します。

## 口座の変更

[口座選択画面](#)よりひとつの口座もしくは全ての口座を選択することができます。

取引ウィンドウとは異なり、注文とレポートでは全口座情報を表示する**全ての口座**の選択をすることができます。

ただし 300 以上の口座を保有し全口座の表示をした場合、システム自体のパフォーマンスに影響する可能性があります。

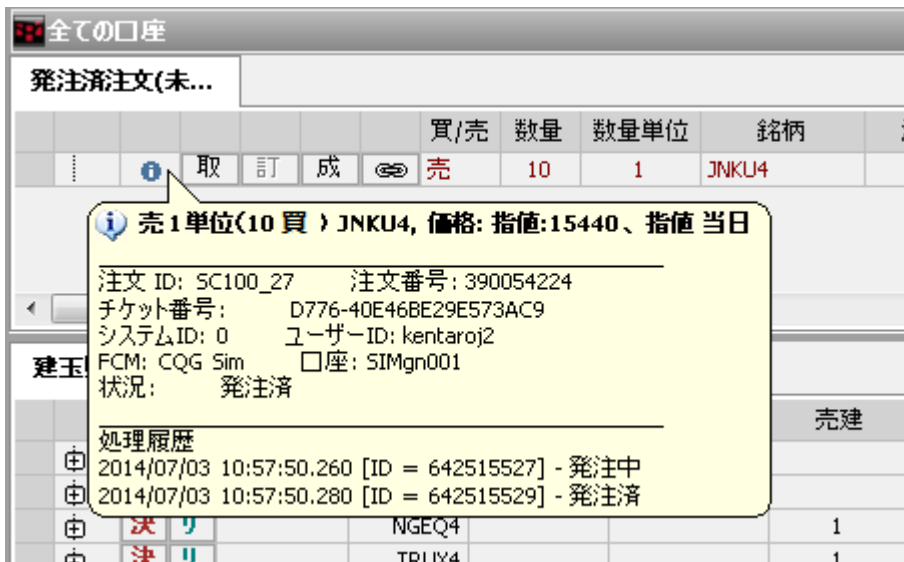
## 単位にて取引

単位にて取引をした場合、数量単位、未処理単位、約定済単位のコラムが注文パネルに表示されます。

数量単	未処理単	約定	約定済単
3	3	0	0

これらのコラムは注文数量が設定された単位毎での発注となります。[画面設定](#)により非表示にできます。発注済注文ウィンドウでは注文数量（数量単位）を編集することができます。

注文情報は単位を含みます：



The screenshot shows a window titled "全ての口座" (All Accounts) with a sub-window "発注済注文(未..." (Executed Orders (Un...)). The main table has columns for "買/売" (Buy/Sell), "数量" (Quantity), "数量単位" (Quantity Unit), and "銘柄" (Symbol). A row is visible for "売" (Sell) with quantity "10" and unit "1" for symbol "JNKU4". A pop-up information box is displayed over the table, containing the following details:

- 売1単位(10買) JNKU4, 価格: 指値: 15440、指値当日
- 注文 ID: SC100\_27 注文番号: 390054224
- チケット番号: D776-40E46BE29E573AC9
- システムID: 0 ユーザーID: kentaroj2
- FCM: CQG Sim 口座: SIMgn001
- 状況: 発注済

Below the pop-up, the "処理履歴" (Processing History) section shows two entries:

- 2014/07/03 10:57:50.260 [ID = 642515527] - 発注中
- 2014/07/03 10:57:50.280 [ID = 642515529] - 発注済

The table also shows other symbols like "NGEQ4" and "TRIX4" with quantities of "1".

二つのコラム、買単位と売単位が未決済建玉と損益照会に追加されます。

# トレーディング：まずはじめに

お取引を開始する前に、銘柄シボルの入力方法と口座の選択方法をご確認ください。また注文の種類、注文枚数、ドムトレーダーモードも知っておくといいでしょう。

枚数ではなく単位でのお取引をする場合、変換用 XML ファイルの設定方法やその他単位取引についての情報の詳細のご確認を推奨します。

口座の権限や発注ルートオプションによって取引される銘柄がお決定されます。取引可能な取引所・銘柄が不明の場合、ご契約の証券・先物会社にご確認をください。

## 注文の種類と期限

(参照) 取引所による注文の種類 : [CQG 注文の種類](#) (英語)

### 注文の種類

種類	説明
ブラケット	<p>ブラケット注文とは、複数のレッグ注文が同時に行われる注文です。最初のメインレッグの注文は、どのような注文の種類でも執行が可能です。</p> <p>二つ目の注文には二つのレッグが存在します。一つ目のレッグ (利益レッグ) は、指値もしくはアイスバーグ注文であり、二つ目の注文 (ロスレッグ) はストップ注文です。</p> <p>メインレッグが約定もしくは部分約定した場合、二つのレッグを持つ二つ目の注文が OCO として発注されます。そのうちのひとつのレッグが約定した場合、もう片方のレッグはキャンセルされます。メインレッグは OCO にはできませんが、ブラケット注文自体は OCO の注文として対応しています。</p>
ドムトリガード・ストップ	<p>ドムトリガード・ストップ注文とは、ストップ注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配になった場合にのみ、注文が執行されます。ストップが発動後、成行となります。</p>
ドムトリガード・ストップリミット	<p>ドムトリガード・ストップ注文とは、ストップリミット注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配になった場合にのみ、注文が執行されます。ストップが発動後、指値となります。</p>
ドムトリガード・トレイリングストップ	<p>ドムトリガード・ストップとトレイリングストップの機能を合わせた注文の種類です。ストップ価格にて約定が発生した場合、設定枚数より気配枚数が少ないとストップが発動し成行が発注されます。</p> <p>売りのドムトリガードストップ価格は直近価格が上がると自動的にストップ値を上げて追いかけますが、直近が下がるとそのストップ価格は変動しません。</p> <p>買いのドムトリガードストップ価格は直近価格が下がると自動的に下がったチック分ストップ値を下げて追いかけますが、直近が上がるとそのストップ価格は変動しません。</p>

ドムトリガード・トレイリング ストップリミット	ドムトリガード・ストップリミットとトレイリングストップリミットの機能を合わせた注文の種類です。ストップ価格にて約定が発生した場合、設定枚数より気配枚数が少ないとストップが発動し指値が発注されます。 売りのドムトリガードストップ価格は直近価格が上がると自動的にストップ値を上げて追いかけますが、直近が下がるとそのストップ価格は変動しません。 買いのドムトリガードストップ価格は直近価格が下がると自動的に下がったチック分ストップ値を下げて追いかけますが、直近が上がるとそのストップ価格は変動しません。
アイスバーグ	全体の発注枚数と一回毎に発注される公開枚数が設定できる指値注文です。
指値	特定の価格に発注
成行	値段を指定せず現在値で発注
OCO	複数の注文をひとつにし、いずれかの注文が約定するとその他の注文はキャンセルされる
ストップ	ストップ価格に達した際に成行にて発注
ストップリミット	ストップ価格に達した際に指値にて発注
トレイリングリミット	トレイリングリミットはマーケットの動向をトラックし、発注済注文の価格を調整します。 例えば買注文の場合、最良気配（売・買・約定一設定にて選択）が上がると、トレイリングのオフセット値をベースに発注済注文の値段も応じて上がります。最良気配が下がった場合、発注済注文の値段はそのまま据え置かれます。最良気配値が発注価格とマッチした場合、注文は約定されます。
トレイリングストップ	トレイリングストップとトレイリングストップリミットは、マーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初は注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。ストップが発動後、成行となります。
トレイリングストップリミット	マーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初は一番目の注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。ストップが発動後、指値となります。

## 期間

種類	説明
当日	取引日 (or セッション) の終わりに当日の注文はキャンセルされます。
FAK	FAK 注文では部分約定後、残りの未約定注文がキャンセルされます。
FOK	FOK 注文は全約定もしくは該当注文のキャンセルとなります。
GTC	注文がキャンセルされるまでその注文は残ります。
GTD	GTD とは該当注文が指定した取引所の日付までキャンセルされずに残ります。



## 発注サイズの略称

ドムトレーダーの発注枚数、数量、建玉は以下略称を使用します。

- K = 1000 (千)
- M = 10000 (万)
- B = 100000 (10万)

数字の四捨五入は行われ、ドムトレーダーやオーダーチケットの数値にマウスを置くとバルーンが表示され全数量がわかります。ドムトレーダーと建玉数は5桁より大きい場合には3桁の数字となって略されます。

例) 76,163,344 → 76.2M  
6,103,344 → 6.1M  
120,345 → 120K  
23,345 → 23,345

アイスバーグ注文の公開枚数を含む発注数量は最大4桁の数字で略されます。

例) 76,100,000 → 76M  
10,000 → 10K  
123,400 → 123K  
1000 → 1000

注文数量を入力時に新しい略数を使用できます。数量表示に大きすぎる場合、オーバーフローとなり、プラスサインが使用されます。例えば、2,147,483,647 は“2b+” となります。

この略称は一括注文では使用できません。

手動約定の略称は小文字 **m** を使用します (大文字の **M** ではありません)。

## 取引単位 vs 枚数

取引数量を単位で行うことは枚数での取引と似ています。違いとしては、大きな枚数の複数注文を単位を使用して一つの注文として発注ができます。

例) `<unit commodity="F.EP" lotsInUnit="10"/>`

この場合、1単位にて発注時には10枚で発注したことになります。

単位で取引をする場合、[単位取引を有効にし xml 変換ファイルをアップロードする必要があります。](#)

## 変換ファイルのフォーマット

単位と銘柄をマッピングする変換ファイルは以下フォーマットとなります。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<units>
<unit commodity="string commodity name 1" lotsInUnit="integer number"/>
<unit commodity="string commodity name N" lotsInUnit ="integer number"/>
</units>
```

`unit commodity` = 商品名+オプションの銘柄のプレフィックス。(CやP等)

`lotsInUnit` = 1単位における枚数。1から2,147,483,647まで使用可能。

変換ファイルでオプションのひとつのタイプのみ定義された場合、反対のタイプが自動的に追加され同じ数値となります。例えば、C.EPのレートを10とした場合、P.EPのレートが10として追加されます。そうでない場合、ひとつずつ変換レートが設定されます。可能性のあるエラータイプは以下となります。

- xml ファイルが受け付けられない場合、イルへのアクセスの拒否もしくはファイルが見つからない旨のメッセージが表示されます。すべての商品に対して単位取引が無効化されます。
- xml ファイルが不正なXML構成であった場合、エラーを修正する旨のメッセージが表示されます。この場合、すべての商品に対して単位取引が無効化され、設定されていた変換情報は単位数量ウィンドウより削除されます。
- xml ファイルにて空白の商品名があった場合、エラーを修正する旨のメッセージが表示されます。この場合、すべての商品に対して単位取引が無効化されます。
- xml ファイルにて不正なレートの数値があった場合、エラーを修正する旨のメッセージが表示されます。この場合、すべての商品に対して単位取引が無効化されます。
- 商品名が重複していた場合、一番目にリストされていた商品使用され、商品が重複している旨のメッセージが表示されます。
- 商品名が不正だった場合（プレフィックスや銘柄シンボル以外が含まれている等）、商品名が不正であるメッセージが表示されます。

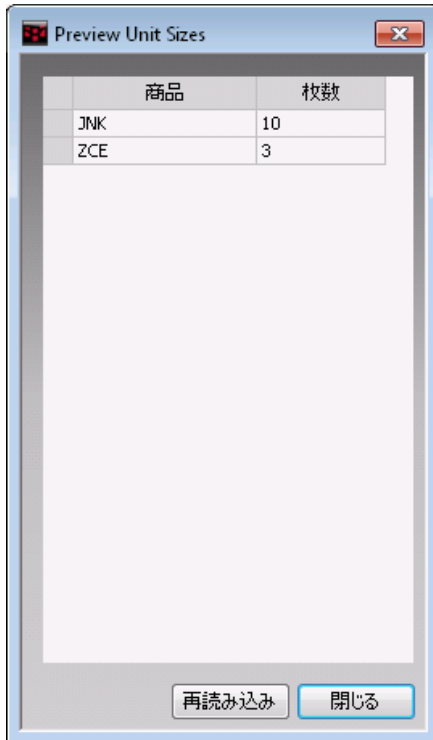
エラーが発生時、そのフィールドが赤字でハイライトされます。

変換ファイルの作成には[サンプルファイル](#)をご参照ください。

## 単位数の確認

変換ファイルのデータを単位数ウィンドウにて確認できます。

このウィンドウを開くには、CQG Trader のツールバー上の表示より「単位のサイズを表示します。」を選択します。下図はサンプルとなります。



**商品** 列には商品名もしくは商品と銘柄のプレフィックスが表示されます。単位の枚数は商品名にて並び替えされます。先物はプレフィックスが省略され、その他は C.EP や P.EP 等表示がなされます。枚数列は一単位での枚数が表示されます。変換レートが不正もしくは定義されていない場合、枚数フィールドは空白もしくは赤字でハイライトされます。

再読み込みボタンをクリックすると、アップロードされた xml 変換ファイルが更新されます。このボタンは単位取引を有効化していた場合にのみアクティブとなります。

単位数ウィンドウは CQG Trader よりポップアップして表示されます。

## 変換ファイルの再読み込み

CQG Trader は自動的に更新された変換ファイルを認識し、ファイルを再読み込みするか確認してきます。



また以下の場合に再読み込みがされます。

- 表示設定ウィンドウより再度ファイルを添付したとき
- CQG Trader を再起動
- 再読み込みボタンを単位数量ウィンドウよりクリックしたとき

## ドムトレーダーのモード

発注前にドムトレーダーのモードを確認しておくことは重要です。約定方法はこれにより反映されます。

### 発注するには

ドムトレーダーが成行モードになっていた場合、市場状態が不安定であり価格が上下する毎にカーソルが上下に動きます。この際に左右の矢印キーを押して発注をすると成行注文となります。

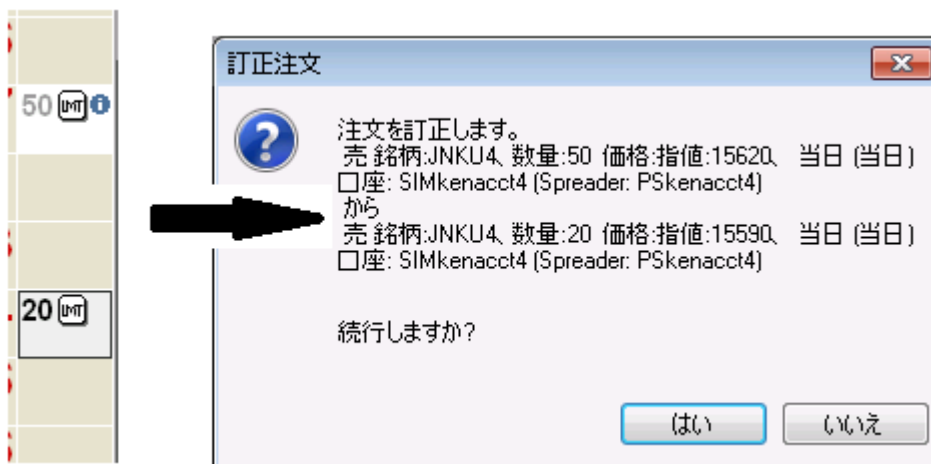
価格コラムをクリックした場合、ドムトレーダーは発注モードとなります。この際に左右の矢印キーを押して発注をすると指値もしくはストップ注文となります。

### 注文から注文への移動

CTRL キーを押すと、ドムトレーダーはブラウザーモードに移行します。注文のあるセルはハイライトされ、上下の矢印キーを押すと他の発注済注文に移動します。スペースキーを押すと注文詳細が確認できます。注文詳細を閉じる場合には、マウスを移動させます。

### 注文の訂正をするには

ブラウザーモードにて、価格と枚数の訂正ができます。枚数を変更するには、変更したい枚数をタイプして **Enter** を押します。価格を変更するには、矢印キーを使用して注文を上下に移動し、**Enter** キーを押して価格を確定します。下図では枚数と価格を変更しています。



## 口座の選択

アカウント・セレクターより簡単に他の口座に切り替えることが可能です。



ドムトレーダー、オーダーチケット、もしくは注文とレポートのタイトルバーを右クリックするとアカウント・セレクターが開きます。もしくは **F5** キーを押すことで開きます。

注文とレポートウィンドウでは**全ての口座**が選択でき全ての口座情報を確認することができます。

**全ての口座**の選択時に 300 以上の口座が表示された場合、パフォーマンスに影響が出る可能性があるという警告が表示されます。

アカウント・セレクターを開くと、口座の変更、口座リストの並び替え、リストの管理ができます。

## 口座の変更

1. アカウント・セレクターを開くには、ドムトレーダー、オーダーチケット、もしくは注文とレポートのタイトルバーを右クリックします。もしくは **F5** キーを押すことで開きます。

斜体で表記されている口座が現在使用している口座です。有効化されていない口座はリストにはありません。

アカウント・セレクターの表示時、文字を入力すると「**アカウントを検索**」フィールドに入力されます。

2. 数多くの口座がリストにある場合、「**アカウントを検索**」フィールドを使用してリストの表示を絞ることができます。口座の名前をタイプすることで、一致する名前の口座の文字がハイライトされ表示されます。検索をする場合、口座名のいずれの部分に該当すればその口座が表示されます。例えば、口座名に "m" が含まれていた場合、"m" とタイプすれば "m" を含む全口座が表示されます。上下のキーを使用して、リストを上下に移動できます。

3. 口座の選択には、以下方法があります。

- ダブルクリックをする
- **Enter** キーを押す
- クリックをして、OK ボタンを押す

10 以上の口座がある場合、全アカウントボタンを押すことによりリストの残りの口座を確認できます。

## 口座の選択

口座の検索後、口座を選択するには三つの方法があります。

- 口座をダブルクリックする
- キーボードの上下のキーにより口座を選択し、**Enter** ボタンを押します。
- 口座をクリックし、OK ボタンをクリックします。

検索できない口座は使用できません。

## アカウント・セレクターのリスト管理

アカウント・セレクターの口座の並び替えをするには、ドラッグアンドドロップにて順番を変えます。

全アカウントボタンにて、全アカウントウィンドウを開きます。



チェックボックスよりチェックを外すことにより、リストより口座を外すことができます。

## 全アカウントの並び替え

アカウント・セレクターと全アカウントのウィンドウにて、口座を並び替えすることができます。

- コラムのヘッディングを一度クリックすると順番を昇順に並び替えします。(矢印が上を向きます)
- コラムのヘッディングを二度クリックすると順番を降順に並び替えします。(矢印が下を向きます)

## キー操作（キーボードショートカット）

ヘルプ > キー操作よりドムトレーダーのキーボードショートカットのクイックリファレンスを開けます。印刷ボタンよりリストを印刷することができます。

キーボードを使用して取引をする場合、セットアップ > 設定 > 注文発注タブよりキーボード取引を有効にするを選択します。

キー操作には二つのプロファイルがあります – CQG トレーダーデフォルトと CQG による更新  
初期設定は今までご使用されていたキーボードショートカットです。



# 発注方法

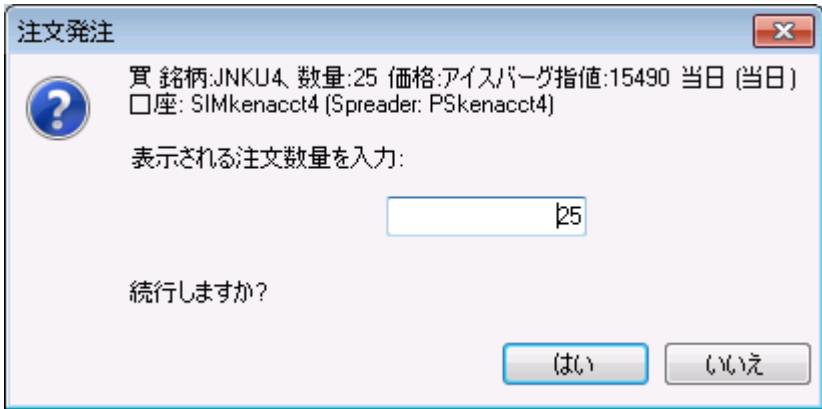
CQG Trader では二つの発注画面があります。ドムトレーダーとオーダーチケットです。どちらも様々な注文の発注・管理の便利かつ有効な用途があります。

また注文の期間や銘柄の処理に対応して、広範囲をカバーする注文の種類のリストや執行条件を提供します。

様々な注文の動作に対する通知方法の選択ができます。[通知設定](#)にて設定をします。

## 発注の確認

取引所に発注前に注文の確認設定をしている場合、以下メッセージが表示されます。



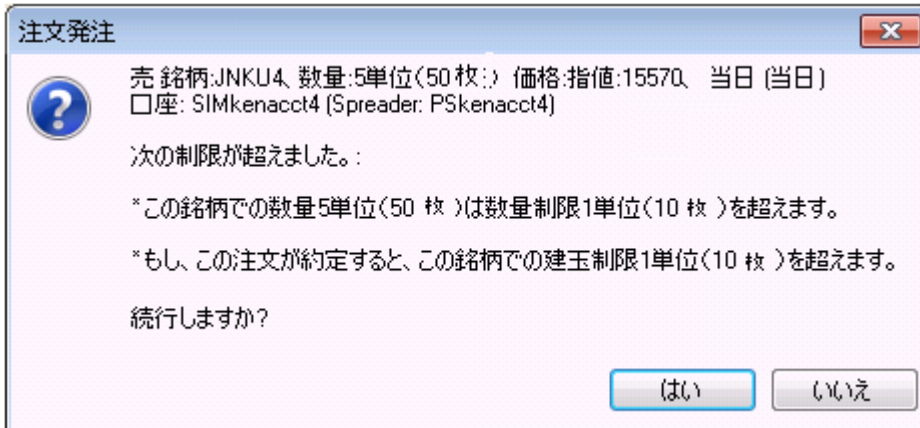
注文発注

買 銘柄:JNKU4、数量:25 価格:アイスバーグ指値:15490 当日 (当日)  
口座: SIMkenacct4 (Spreader: PSkenacct4)

表示される注文数量を入力:

続行しますか?

単位での取引の場合、以下メッセージとなります。



注文発注

売 銘柄:JNKU4、数量:5単位(50枚) 価格:指値:15570、当日 (当日)  
口座: SIMkenacct4 (Spreader: PSkenacct4)

次の制限を超えました。:

\*この銘柄での数量5単位(50枚)は数量制限1単位(10枚)を超えます。

\*もし、この注文が約定すると、この銘柄での建玉制限1単位(10枚)を超えます。

続行しますか?

## オーダーチケットからの発注

オーダーチケットからの発注は以下三つの方法があります - 売買ボタン、注文入力フィールド、ヘッズアップ表示からの発注

### 買と売ボタンからの発注

成行、指値、最良気配値より発注ができます。

1. 注文の種類と枚数を選択します。
2. 発注したい価格をクリックします。自動的に発注ボタンをクリックした価格が表示されます。  
またキーボードを使用して価格を選択することもできます。
3. 発注する種類の**買**もしくは**売**ボタンをクリックします。成行注文の場合、**買@成行**をクリックしてください。

買 1 2051 指値 当日	売 1 2051 指値 当日
買 1 2048 指値 当日	売 1 2048 指値 当日
買 1 @成行	売 1 @最良売
買 1 @最良売	売 1 @買気配
買 1 @買気配	売 1 @成行

選択した価格が直近価格よりも下の場合、オーダーチケット上に大きな買指値ボタンとストップ・指値の売りボタンが表示されます。

選択した価格が直近価格よりも上の場合、オーダーチケット上に大きな売指値ボタンとストップ・指値の買ボタンが表示されます。

## 注文入力フィールドより発注

1. 注文入力フィールドをクリックします。
2. 注文の詳細を以下のように入力します。

The image shows a screenshot of a trading software interface. It features a text input field containing the text "pskenaoct4 b 4 jnk 15000 stp day". To the right of the input field is a button labeled "送信" (Send).

送信ボタンは、発注可能になってはじめてアクティブとなります。文字が赤くなった場合、その文字はエラーです。フィールドまたはタブをクリックすると入力は消去されます。

3. 送信ボタンもしくは **Enter** キーを押して発注します。  
Ctrl + C と Ctrl+V にてコピーアンドペーストができます。

以下のフォーマットと数値が使用できます。

[FCM アカウント番号][売・買][枚数][銘柄][価格][注文の種類][期間]

以下省略もできます。(最後尾にスペースを入力し送信ボタンをクリックします)

[FCM アカウント番号][売・買][枚数][銘柄] = 成行注文

[FCM アカウント番号][売・買][枚数][銘柄][価格] = 指値注文

[FCM アカウント番号][売・買][枚数][銘柄][価格][注文の種類] = 日中注文

各注文の設定値毎にスペースを使用してください。

使用できる値は以下となります。

FCM アカウント番号 = アカウント番号もしくは # にて現アカウントを使用します。

売・買 = **B** もしくは **S**

銘柄 = 省略名もしくはフルネーム

価格 = 成行の場合、**M** もしくは、指値の場合、@[価格] もしくは[価格]

注文の種類 = **LMT** (指値)、**STOP** (ストップ)、**STL** (ストップリミット)、**TSTP** (トレイリングストップ)、**TSTL** (トレイリングストップリミット)

**STL/TSTL** をタイプ時はその後に追加で価格を入力します。

期間 = **DAY** (日中)、**GTC**、もしくは **GTD**

**GTD** のタイプ時には、mm/dd/yyyy の形式で日付を入力してください。(取引所日付を入力してください。

UTC 時刻や現地時刻ではありません。)

FIT 銘柄の取引の場合、以下フォーマットを使用してください。

[FCM アカウント番号][売・買][枚数][銘柄][@価格][lmt][アグレッシブ・フラッグ][期間]

使用できる値は以下となります。

アグレッシブ・フラッグ = **AGGR** もしくは **PASS**

期間 = **DAY** (日中)、**GTC**、**GTD**、**FAK** もしくは **FOK**。 **GTD** のタイプ時には mm/dd/yyyy の形式で日付を入力してください。

入力は大文字と小文字を区別しません。

## ドムトレーダーでの発注

ドムトレーダーからの発注は以下三つの方法があります - 売買ボタン、注文入力フィールド、ヘッズアップ表示からの発注

### ドムトレーダーにおけるドラッグアンドドロップによる発注方法

1. ドムトレーダー上にて注文の種類と枚数を設定します。
2. 買もしくは売コラムに価格コラムからドラッグします。

		9221	35	
	↑	9220	15	
LMT	1	9219	19	LMT
	●	9218	29	
	●	9217	47	

3. 確認のメッセージの表示設定をしている場合、確認メッセージが表示されますので **OK** ボタンを押します。注文アイコンがドムトレーダー上に表示されます。

1	LMT	●	9219	7	LMT
---	-----	---	------	---	-----

(注) 注文を取引所が受け付ける前にマーケットが動くこともあるため、発注した注文価格の数量が気配枚数に連動しているとは限りません。

## ドムトレーダー上でのワンクリック注文

ワンクリック注文は注文発注設定にて有効になります。  
 発注する価格の買もしくは売コラムをクリックします。

LMT	124070	3000	LMT
	<u>124065</u>	3278	1
	● 124060	3242	
LMT	▲ 2 124055	1062	LMT
	● 124050	1606	

ワンクリックにて発注時、板の上部中央のアイコンが注文の種類を表示します。CTRL ボタンを押すことにより、新しい注文アイコンに変わります。ワンクリック注文は売・買や価格に関係なしに、該当する注文の種類を使用します。

例えば、期間を ICBG DAY にて設定し、ストップの設定でドムトリガードストップが選択されていたとします。この場合、通常の発注をするとアイスバーグの日中注文となります。CTRL キーを押したまま発注をすると、注文はドムトリガードストップとなります。

セカンドデフォルトの注文枚数にてワンクリック注文をするには、ホイールクリックをしてください。

## 売・買ボタンを使用しての発注

ドムトレーダー上部の売・買ボタンをクリックして発注をします。



## キーボードを使用しての発注

このキー設定は板上において左側が買い、右側が売りの初期設定の動作となります。


[ドムトレーダーモードについて](#)


### マーケットモード


買成行を発注するには、 (左矢印) を押します。


売成行を発注するには、 (右矢印) を押します。

### 発注モード

買指値を発注するには、 (左矢印) を押します。発注価格は直近価格以下にしてください。

売指値を発注するには、 (右矢印) を押します。発注価格は直近価格以上にしてください。

買ストップを発注するには、 (左矢印) を押します。発注価格は直近価格以上にしてください。


売ストップを発注するには、 (右矢印) を押します。発注価格は直近価格以下にしてください。

最良売気配に買いを入れるには、 +  (Alt+左矢印) を押します。

最良買気配に売りを入れるには、 +  (Alt+右矢印) を押します。

**CTRL** にてストップとストップリミットを切り替えることができます。またドムトリガードストップリミットはドムトリガードストップになり、トレイリングストップはトレイリングストップリミットとなります。例えば、現在の注文の種類がストップだとします。

買のストップリミットを発注するには、 +  (CTRL+左矢印) を押します。発注価格は直近価格以上にしてください。

売のストップリミットを発注するには、 +  (CTRL+右矢印) を押します。発注価格は直近価格以下にしてください。

**i** 取引所が注文を受け付ける前に板の表示が実際の市場と異なる可能性があります。発注価格は発注時の最良気配の建玉と一致させる必要はありません。

## ドムトレーダー発注のクイックリファレンス

注文の種類	キーボードの使用	マウスの使用
<b>買</b> 成行	左矢印 	買成行ボタンをクリック
<b>買</b> 指値	左矢印 	選択価格 $\leq$ 最良気配 <b>買</b> コラムへ <b>価格</b> コラムをドラッグアンドドロップ
<b>買</b> ストップ	左矢印 	選択価格 $>$ 最良気配 <b>買</b> コラムへ <b>価格</b> コラムをドラッグアンドドロップ
<b>買</b> ストップリミット	CTRL+左矢印  + 	(ドラッグアンドドロップを必ず使用してください)
<b>買</b> 最良売気配	Alt+左矢印  + 	<b>買</b> コラムの最良売気配値にドラッグアンドドロップ
<b>売</b> 成行	右矢印 	売成行ボタンをクリック
<b>売</b> 指値	右矢印 	選択価格 $\geq$ 最良気配 <b>売</b> コラムへ <b>価格</b> コラムをドラッグアンドドロップ
<b>売</b> ストップ	右矢印 	選択価格 $<$ 最良気配 <b>売</b> コラムへ <b>価格</b> コラムをドラッグアンドドロップ
<b>売</b> ストップリミット	CTRL+右矢印  + 	(ドラッグアンドドロップを必ず使用してください)
<b>売</b> 最良買気配	 +  (Alt+右矢印)	<b>売</b> コラムの最良買気配値にドラッグアンドドロップ

## 同値に対しての複数注文

注文を重ね合わせるにより、同じ商品の同じ価格に同じ売 or 買を発注することができ、かつ異なる注文の種類を入れることができます。

同じ価格フィールドに注文をドラッグアンドドロップします。キーボードも使用可能です。

重ねられた注文のアイコンをダブルクリックすると、各注文の詳細が表示されます。もしくは[+]キーを押しても詳細が表示され、[-]キーにて詳細が閉じられます。

下図の例では、三つの売注文の合計 45 枚があります。

The screenshot shows a trading interface with a list of orders. A pop-up window titled '売注文 @ 15490' (Sell Order @ 15490) is displayed, listing three orders:

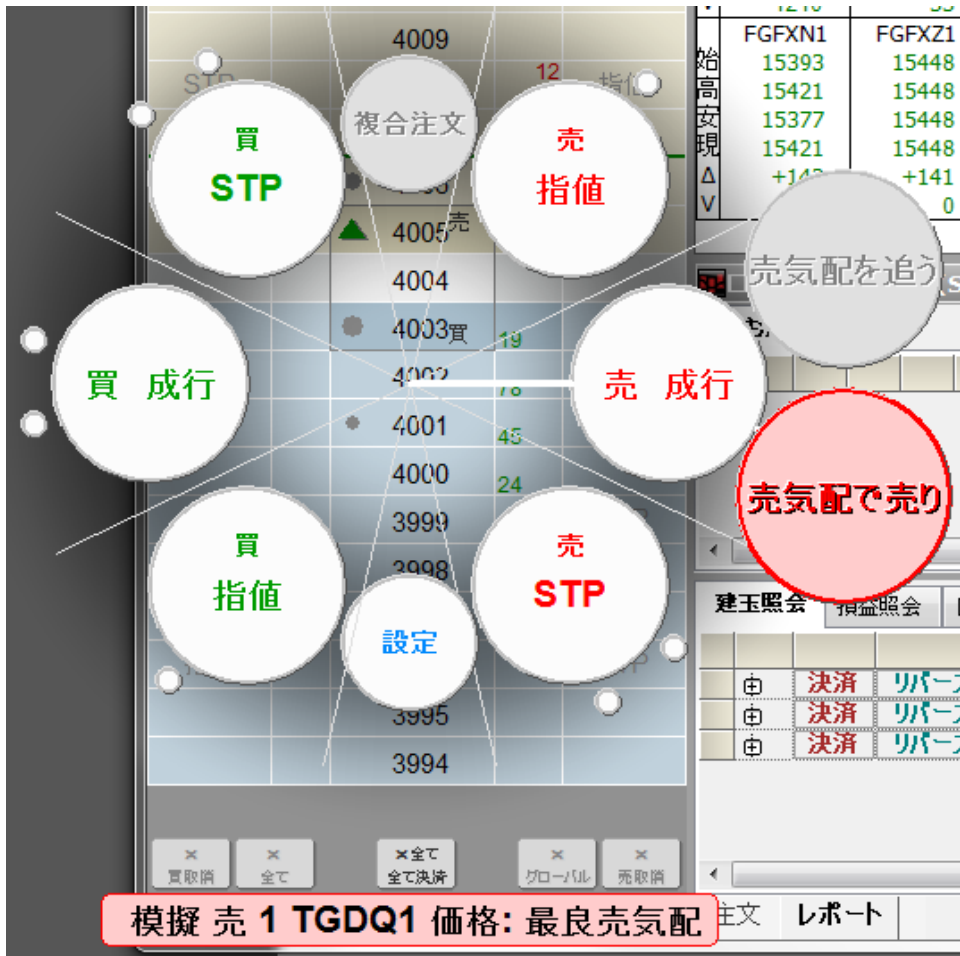
Order Type	Quantity	Price	Order Type	Status
売 (Sell)	10	@ 15490	ICBG	X
売 (Sell)	5	@ 15490	指値 (Limit)	X
売 (Sell)	30	@ 15490	ICBG	X

The total quantity for these orders is 45, as indicated by the '45' in a box on the right. The background shows a price of 15480 and a red '000'.



## ヘッズアップからの発注

ヘッズアップはドムトレーダーとオーダーチケットの双方から表示できます。



1. 価格コラムから発注価格を選択し右クリックします。マウスをクリックをしている間、ヘッズアップは表示されます。クリックをはずすと非表示となります。
2. 発注したい注文をドラッグし選択します。選んだ注文の種類にオプションの条件があった場合、小さな円が表示されます。
3. マウスボタンを放すと発注がされます。

## コメント入力して発注

オーダーチケット上からキーボード発注をする際、もしくは注文の確認画面にて、コメントを注文に付与することができます。（日本語入力不可）

コメントを有効化するには、**セットアップ > 設定 > 通知 > 注文発注**にて設定をしてください。

## キーボード入力よりコメントを追加するには

コメントのテキストは注文入力後に // をタイプし入力します。

070707 b 3 ep 126200	// call customer when filled	送信
070707 s 5 enq 186725	// customer called at 12:34	送信
070707 b 10 ep 125450 stp	// based on tradesystem1	送信

発注済注文情報におけるコメント例：

**発注済注文**

買/売	数量	銘柄
買	3	JNKU4

**買 3 JNKU4, 価格: 指値:15000、指値 当日**

注文 ID: 5C121\_43      注文番号: 393295606  
 チケット番号:      1962-40E47005EB851EB8  
 システムID: 0      ユーザーID: kentaroj2  
 FCM: Spreader      座: SIMkenacct4  
 状況:      発注済

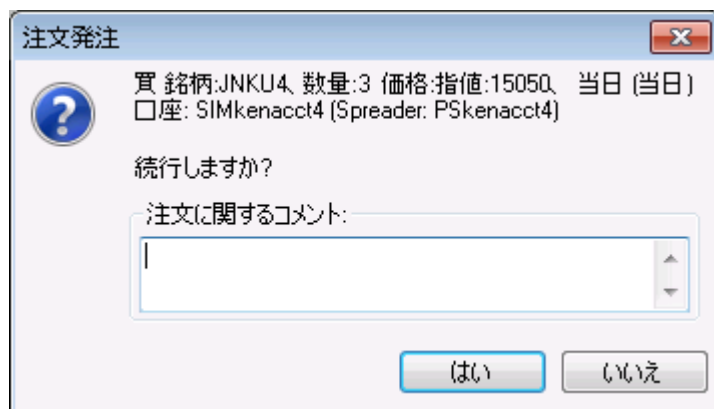
**コメント:**  
 Mr. Hayahashi Order

**処理履歴**

2014/08/05 13:26:24.233 [ID = 647956994] - 発注中  
 2014/08/05 13:26:24.260 [ID = 647956996] - 発注済

## 注文確認ウィンドウよりのコメント追加

このウィンドウよりコメントを入力するには、通知設定をしておく必要があります。



1. コメントを入力します。
2. 「はい」をクリックします。

## スweepモードでの発注

ドムトレーダーにて特定の価格までの累積された枚数すべてに注文をすることができます。

この設定をオンにするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注 > sweep注文を有効にする**を選択します。

### sweep注文の方法

1. 気配コラムの枚数をクリックし、注文コラムまでドラッグします。マウスボタンを放す際、枚数と価格は下図のようになります。

	119650	99	
LMT	119625	359	
	119600	106	
	119575	76	
LMT	119550	149	LMT
	119525	115	
	119500	206	
LMT	119475	116	LMT
	119450	93	
	119425	...	

枚数は気配値のトータル値となります。この場合、662 (116 + 206 + 115 + 149 + 76) が内訳となります。この数値はマウスを放さないでいる間、自動的に更新され続けます。



2. マウスを放すと、注文が注文コラムに表示されます。

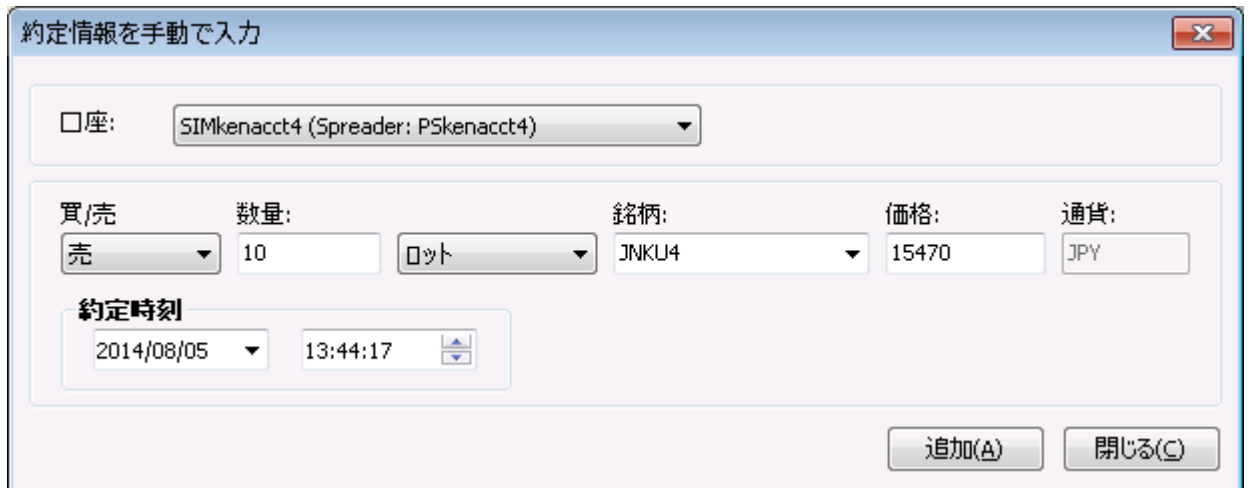
		145825 <sup>A</sup>	98	
LMT	1	145800 <sup>B</sup>	1356	LMT
		145775	2088	

↓ ↓ ↓ ↓

注文 コラム	直近 枚数 コラム	価格コラム	気配 コラム
-----------	-----------------	-------	-----------

## 手動約定の入力

1. 手動約定ボタン  をクリックすると、 このようになります。
2. 注文を入力してください。約定情報を手動で入力ウィンドウが開きます。





3. ウィンドウ上のフィールドを入力します。
4. 単位にてお取引をしていた場合、**単位**を選択します。

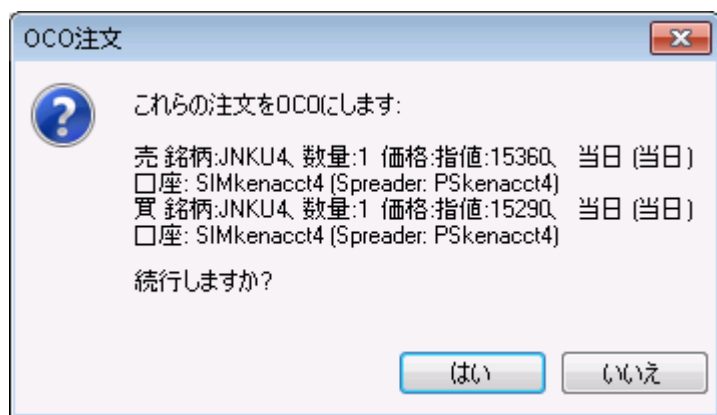


5. 約定時刻を入力します。
6. **追加**のボタンをクリックします。手動約定の結果が”注文と建玉”のウィンドウに表示されます。

手動約定を入力するためには、**セットアップ > 設定 > 注文&建玉設定**から**手動約定入力を有効にする**のボックスにチェックを入れます。

## OCO 注文の発注

1. **OCO** ボタン  をクリックすると、オレンジ色  になります。OCO モードを解除する場合には、このボタンを右クリックします。
2. 最初の注文を入力してください。注文詳細では、複合注文としてまだ発注されていません。
3. 次の注文を入力してください。
4. 続きの注文があれば、そのまま入力します。
5. **OCO** ボタンをクリックします。それぞれの注文に対しての確認メッセージが表示されます。



6.

そのうちのひとつの注文が約定すると、その他の注文は自動的にキャンセルされます。

既存の OCO 注文に新しい注文を加えたい場合、もしくは既存の注文を OCO に変更したい場合、注文とレポートのパネルをご使用ください。

## ブラケットの発注

ブラケット注文とは、複数のレッグ注文が同時に行われる注文です。最初のメインレッグの注文は、どの通常注文の種類でも選択が可能です。

ふたつ目のレッグ注文(セカンドレッグ)には二つのレッグが存在します。一つ目のレッグ(利益確定用レッグ)は、指値もしくはアイスバーグ注文であり、二つ目の注文(損切り用レッグ)はストップ注文です。

メインレッグが約定もしくは部分約定した場合、二つのレッグを持つセカンドレッグのOCO注文がトリガーされます。そのうちのひとつのレッグが約定した場合、片方のレッグはキャンセルされます。メインレッグはOCOにはできませんが、ブラケット注文自体はOCOの注文として発注することができます。ブラケット注文はまた保留注文(Parked Order)にはできません。

例えば、買のブラケット注文 225 ラージ 15,000 円で発注し、8 チックの利益確定と 5 チック以下のロスカットを設定をします。メインレッグが 15,000 円で約定した場合、売りにて 15,080 円の指値注文とストップロス注文 14,950 円のOCO注文が発注されます。

ブラケット注文はログオフをしてしまうと、ブラケット注文として機能しません。キャンセルもしくはメインの注文のみの指値として残るような選択となります。

銘柄と口座に対して、ブラケット注文が使用できるように有効化する必要があります。

## ブラケット注文の方法

1. 特別注文ボタンのドロップダウンメニューより、**BRKT** ブラケットモードを選択します。



板の追加情報を有効化させると [ ] が表示されるようになります。

[指値]	•	15360	<b>502</b>	[STP]
	•	15350	<b>572</b>	
	•	15340	<b>511</b>	
[STP]	●	15330	<b>555</b>	[STP]
	5	15320	<b>300</b>	
	●	15310	<b>642</b>	
[STP]	•	15300	<b>723</b>	[指値]

2. 発注後、確認画面が表示されます。

3. 単位での取引が有効化されている場合、必要に応じてロットから単位へ変更ができます。この対応は単位取引を有効化していた場合のみ必要です。

4. ターゲット注文のチェックか通貨を選択し、その値を設定します。
5. **LMT** (指値)、**ICBG** (アイスバグ)、**TLMT** (トレーリングリミット) より注文の種類を選択します。
6. 損切り注文のストップの種類を選択します。上記の場合、買いのブラケットが約定した場合、二つの注文 - 元の買値より 5 円上のターゲット注文と 5 円下のストップ注文が発注されます。
7. 「はい」 ボタンをクリックします。注文とレポートウィンドウでは以下表示されます。

発注済注文		買/売	数量	数量単位	銘柄	注文価格	約定価格	種類
...		売	10		GCEZ4	12932		指値



## ブラケット注文の訂正とキャンセル

ブラケット注文の訂正とキャンセルは、他の注文と同じようにドムトレーダーやオーダーチケットで行えます。メインレッグの価格や枚数を訂正した場合、ターゲット注文と損切り注文も同時に訂正されます。メインレッグが拒否・キャンセル・失効されると、セカンドレッグも同様に拒否・キャンセル・失効されます。

ターゲット注文がキャンセルされると、損切り注文もキャンセルされます。損切り注文がキャンセルされた場合も同様です。

セカンドレッグの注文は、メインレッグが全約定もしくは一部約定されるまで一括注文照会のウィンドウにて表示されます。メインレッグが一部約定された場合、セカンドレッグは一部約定された枚数だけ発注されます。セカンドレッグがトリガーされると、二つの注文（例 ストップと指値）が同時に発注されます。

指値注文は利益確定に通常使用され、ストップ注文は損切りに使用されます。どちらかの注文が約定すると、一方の注文はキャンセルされます。

## アイスバーグの発注

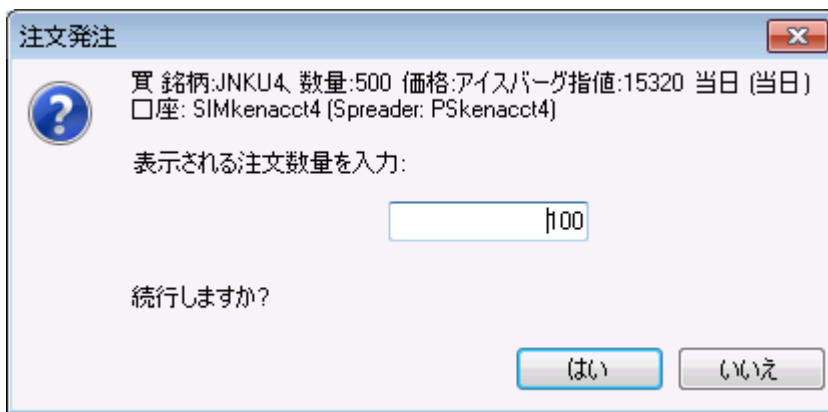
アイスバーグ注文は指値（当日）もしくは GTC として全体枚数と公開枚数を設定します。公開枚数とは市場に発注され板上に表示される枚数です。特定の取引所のみアイスバーグ注文をサポートしています。銘柄と口座に対して、アイスバーグ注文が使用できるように有効化する必要があります。

### アイスバーグ注文の方法

1. 期間のドロップダウンのメニューより **ICBG** を選択します。注文のアイコンが変更されます。



2. 発注をすると確認画面が表示されます。



注文発注

買 銘柄:JNKU4、数量:500 価格:アイスバーグ指値:15320 当日 (当日)  
 □座: SIMkenacct4 (Spreader: PSkenacct4)

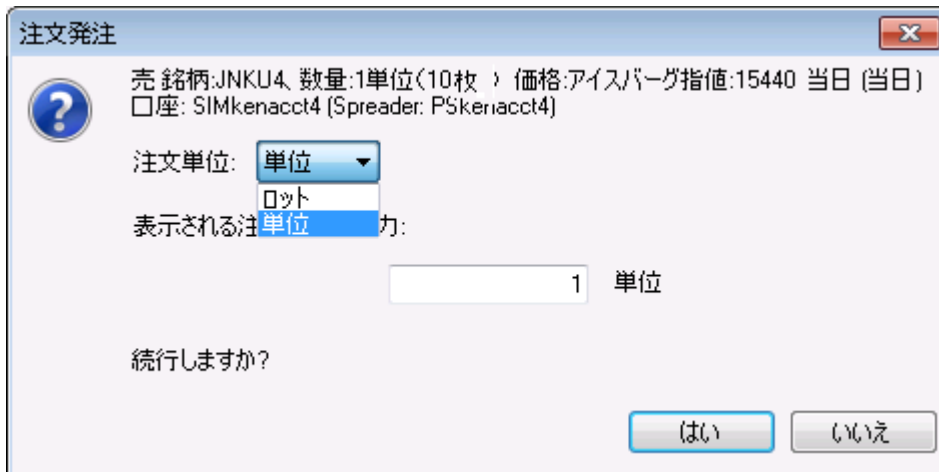
表示される注文数量を入力:

100

続行しますか?

はい いいえ

3. 単位での取引が有効化されている場合、必要に応じてロットから**単位**へ変更ができます。この対応は単位取引を有効化していた場合のみ必要です。



注文発注

売 銘柄:JNKU4、数量:1単位(10枚) 価格:アイスバーグ指値:15440 当日 (当日)  
 □座: SIMkenacct4 (Spreader: PSkenacct4)

注文単位: 単位  
 ロット

表示される注文数量: 1 単位

続行しますか?

はい いいえ

4. 表示する数量を入力します。
5. 「はい」をクリックすると、トータルの数量が確認できます。公開枚数は実際の板に反映されます。
6. 2の図の場合、500枚のトータル枚数と公開枚数が100枚となります。

## ドムトリガードストップ（DTS）の発注

ドム・トリガード・ストップ（DTS）注文とは、ストップ注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配の場合に注文が執行されます。DTS 注文は全取引所にて対応しており、システムにて管理された注文の種類です。

銘柄と口座に対して、DTS 注文が使用できるように有効化する必要があります。

### DTS 注文の方法

1. DTS 注文はストップのメニューのドロップダウンにて選択できます。
2. CTRL キーを押したままにすると、注文のアイコンが変更されます。



3. 発注をすると確認画面が表示されます。

注文発注

売 銘柄:JNKU4, 数量:1 価格:ドム・トリガード・ストップ値:15420 S 当日 (当日)  
口座: SIMkenacct4 (Spreader: PSkenacct4)

気配枚数を入力(注文は気配がそれ以下になるまで発注しません):

100

続行しますか?

はい いいえ

4. 気配枚数を入力します。
5. 「はい」をクリックします。

## トレイリングリミットの発注

トレイリングリミットはマーケットの動向をトラックし、発注済注文の価格を調整します。

例えば買注文の場合、最良気配（売・買・約定－設定にて選択）が上がると、トレイリングのオフセット値をベースに発注済注文の値段も応じて上がります。最良気配が下がった場合、発注済注文の値段はそのまま据え置かれます。最良気配値が発注価格とマッチした場合、注文は約定されます。

売注文の場合、最良気配（売・買・約定－設定にて選択）が下がると、発注済注文の値段も応じて下がります。

例えば最良買気配が 1433.00 だとします。トレイリングリミットの買いを 1432.00 に入れ、オフセット値を 100 とします。買気配が 1434.50 に上がると、発注した注文の価格も 1433.50 まで上がり、価格が上がり続けている間は常にオフセット値 100 を保持します。買気配が下がった場合、注文は動きません。買気配が 1434.00 まで下がると、注文価格はそのままの 1433.50 となります。そのまま価格が 1433.50 まで落ちると、発注した注文が約定されます。

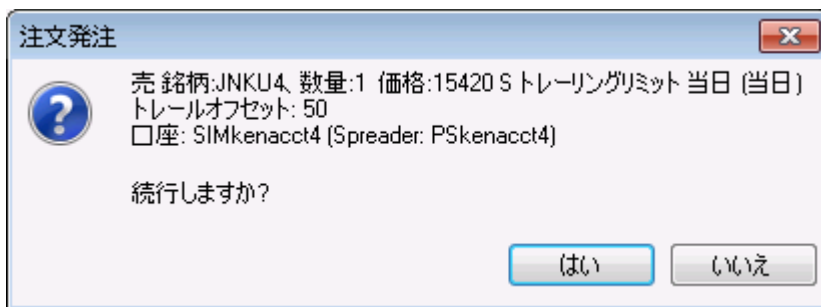
この対応により注文サーバーによるスピード処理にて自動的に注文の順番の先頭におくことができます。銘柄と口座に対して、トレイリングリミット注文が使用できるように有効化する必要があります。

## トレイリングリミット注文の方法

1. トレイリングリミットをトレイリング管理のドロップダウンメニューより選択します。
2. 注文アイコンが変更されます。



3. 発注をすると以下の確認画面が表示されます。（通知の設定による）



4. 「はい」をクリックします。

## バッチ注文の入力

バッチ入力機能では複数注文を含んだテキストファイルが使用できます。ファイルのアップロードの際、各注文が正しいものかチェックし保留注文としてシステムに入力されます。一ファイルにつき 1000 注文まで対応します。それ以上はシステムにより拒否され、注文は新しくファイルを作成する必要があります。

フォーマットの説明は以下より確認できます。

1. メニューバーより注文をクリックします。
2. バッチ注文入力をクリックします。
3. 入力方法の説明を表示のリンクをクリックします。

## バッチファイルをアップロードする

1. メニューバーより注文をクリックします。
2. バッチ注文入力をクリックします。
3. ファイルの名前とパスを入力するか、参照をクリックしてファイルを指定します。

4. 送信をクリックします。入力にエラーがある場合、表示されます。

行	入力内容	理由
8	PSkenacct4, b, 5, ZCEU14, lmt, 7900, GTD, 14/3/2013	有効期限が日時の注文にエラーがあります。

この場合には GTD 注文の日時が古すぎています。

5. エラーではなく、正しい入力を見る場合には正しい注文を表示にチェックを入れます。



6. エラーがある場合にはエラーを修正してから再度アップロードしてください。

7. 全ての注文が正常になりましたら確認ボタンを押してください。

注文がプロセスされ、一括注文照会のウィンドウに表示されます。

約定照会		一括注文照会		取消照会		例外照会			
全て発注		買(全て)発注		売(全て)発注		全て取消			
		買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	ストップリミット価格	注文番号
①	取 発	売	20	GCNK5	26240		指値		387694637
①	取 発	買	50	ZCEU4	7900		アイスバ		393267411
①	取 発	買	100	JNKU4			成行		393257264
①	取 発	買	1	JNKU4	10000		指値		393267410
①	取 発	売	50	ZCEU4	7900		ストップ		393276614
①	取 発	売	25	ZCEU4	7900		STL	7800	393286731

8. 全て発注のボタンをクリックし注文を発注します。

## 一括送信注文ファイルの作成

- ファイルはテキスト形式(.txt)により保存します。
- 一行につき 1 注文となります。
- 一ファイルにつき 1000 注文まで対応します。それ以上注文は新しくファイルを作成する必要があります。

### 注文フォーマット

#### 1. 先物の場合

2. Account, side, quantity, contract, order type, price 1, price 2, duration, good-till date, #comment  
(口座、売買、枚数、銘柄、注文の種類、価格 1、価格 2、期間、GTD の日時、コメント)

#### 3. オプションの場合

Account, side, quantity, contract, call/put, strike, new/offset, order type, price 1, price 2, duration, good-till date, #comment

(口座、売買、枚数、銘柄、コール・プット、権利行使価格、新規・仕切(決済)、注文の種類、価格 1、価格 2、期間、GTD の日時、コメント)

### 使用可能な注文の種類

成行 - MKT、指値 - LMT、ストップ - STP、ストップリミット - STPLMT

### 枚数 (quantity)

枚数 1、枚数 1/枚数 2 といった表現はアイスバーグ注文により使用され、枚数 1 とは全体枚数、枚数 2 とは板に表示される枚数となります。

### 期間

Day(初期設定)、GTC、GTD

### Good Till Date

GTD の場合、mm/dd/yyyy (月/日/年) もしくは dd Mon yyyy (日 月 年)のフォーマットを使用します。

### 価格 1

指値注文の指値、もしくはストップ・ストップリミット注文のストップ価格

### 価格 2

ストップリミット注文の指値価格

# を文頭につけて 255 文字までのコメントを付加することができます。

### 設定例 (サンプルです。コピーして使用しないでください)

```
00000, b, 100, JNKU12, MKT
00000, Buy, 1, jnku12, LMT, 10000
00000, S, 50, zceu12, STP, 7900
00000, sell, 25, ZCEU12, stplmt, 7900, 7800
00000, b, 5, JNKU12, C, 9600, new, MKT
00000, b, 5, jnku12, P, 9600, new, MKT
00000, b, 5, JNKU12, PUT, 9600, Offset, MKT
00000, b, 5, ZCEU12, lmt, 7900, GTD, 12/3/2013
00000, b, 5, zceu12, lmt, 7900, gtd, 3 Dec 2012
00000, b, 50/5, zceu12, lmt, 7900, day
```

# ドムトレーダーとオーダーチケット からの注文の管理

注文訂正とキャンセルそして決済は直接ドムトレーダー、オーダーチケット、もしくは注文とレポートのウィンドウから行えます。

## ドムトレーダー注文の種類用アイコン

ドムトレーダーは注文の確認のために、アイコンを表示します。

	指値
	トレーリングリミット
	ストップ
	ストップリミット
	トレイリングストップ
	トレイリングストップリミット
	DOM トリガードストップ
	DOM トリガードストップリミット
	DOM トリガードトレイリングストップ
	DOM トリガードトレイリングストップリミット
	アイスバーグ



## ドムトレーダー 注文ステータス

受付中の注文は以下のように表示されます。

	STP	118275		50		アイスバーグ
		118250				
		118225				
	STP	118200	1933	5		指値
		118175	2267			
		118150	2508			
ストップ		10				
		118125	2998		TLMT	
		118100	3129			
		118075	2955			
	STP	118050	2587		TLMT	
		118025	2271	20		トレイリング リミット

買コラムは 10 枚のストップ注文、売コラムには 50 枚@アイスバーグ、5 枚@指値文、20 枚@トレイリングリミットがあります。マウスを青い情報ボタンに合わせると、注文の詳細が確認できます。

100

**売 100 JNKU4, 価格: 指値:15220、指値 当日**

注文 ID: 5C166\_27 注文番号: 393432882  
 チケット番号: 1F50-40E47023448D159E  
 システムID: 0 ユーザーID: kentaroj2  
 FCM: Spreader  座: SIMkenacct4  
 状況: 発注済

処理履歴  
 2014/08/06 11:27:03.143 [ID = 648107237] - 発注中  
 2014/08/06 11:27:03.160 [ID = 648107239] - 発注済

画像	ステータス	説明
	複数注文	複数の受付中の注文が同じ価格にある状態です。(異なる注文の種類の場合もあります) 重ねられた注文のアイコンをダブルクリックすると、各注文の詳細が表示されます。もしくは[+]キーを押しても詳細が表示され、[-]キーにて詳細が閉じられます。
	約定済	取引所より約定通知がある状態の約定済み注文を意味します。約定済注文には枚数とチェックマークがあります。
	一部約定	部分約定を意味します。未約定枚数は太字にて黒く表示され、約定済枚数は F の文字と共に細字にて表示されます。その右側に注文の種類アイコンが表示されます。

## 約定通知

注文が約定すると、**約定通知**ウィンドウがポップアップします。

このウィンドウの初期設定では注文詳細（約定時刻・銘柄・数量・価格・注文番号・注文ID・口座・ユーザー）が確認できます。

約定時刻	銘柄	買	売	価格	注文番号	口座番号	口座
2014/08/06 11:46:21.177	JNKU4		100	15130	393452075	PSkenacct	SIMkenacct4
2014/08/06 11:46:27.733	JNKU4	100		15140	393471408	PSkenacct	SIMkenacct4
2014/08/06 11:46:38.667	JNKU4		100	15130	393443279	PSkenacct	SIMkenacct4
2014/08/06 11:46:40.473	JNKU4	100		15140	393462153	PSkenacct	SIMkenacct4
	JNKU4	200	200				

毎約定ごとに通知 閉じる(C)

買単位と売単位のコラムも[単位取引用](#)に追加されます。

この通知をオフにしたい場合、**約定毎に通知**のチェックボックスを約定通知ウィンドウから外すか、[通知設定](#)を変更してください。

このコラムは[画面設定](#)よりカスタマイズできます。

## 発注済注文の訂正

ドムトレーダーとオーダーチケットより同じ方法で注文の枚数・価格の変更ができます。

### 注文枚数の訂正

1. 買もしくは売コラム上にある注文アイコンをクリックします。
2. キーボードより数字を入力します。
3. **Enter** キーを押して入力を確定するか、**ESC** キーを押してキャンセルします。
4. **OK** を押して発注をします。

### 価格の訂正




1. 買もしくは売コラム上にある注文アイコンをクリックします。
2. ドラッグして新しい価格へドロップする。
3. 確認画面が表示されます。**OK** をクリックします。

## 発注済注文のキャンセル

ドムトレーダーとオーダーチケットでは同じ方法で注文のキャンセルができます。

### ドラッグアンドドロップにて注文をキャンセルする

1. 買もしくは売コラム上にある注文アイコンを選びます。
2. ウィンドウ外へドラッグします。

	214675		
STP	214650		LMT
	214625	1	5   5 
	214600		
LMT	214575		LMT

3. 注文をドロップします。

### 右クリックにて注文をキャンセルする

1. 発注済注文（同一価格の複数注文可）のあるセルを右クリックします。

### キーボードを使って注文をキャンセルする

1. 受付済み注文のあるセルをクリックします。
2. **Del** キーもしくは **Delete** キーを押します。

### 複数の注文をキャンセルする

[キャンセルボタン](#)は発注ウィンドウの下部にあります。

- X 買消**            選択口座の特定銘柄の全ての買注文をキャンセルします。
- X 売消**            選択口座の特定銘柄の全ての売注文をキャンセルします。
- X 全て**            選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル**    全口座の全注文の注文をキャンセルします。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると買・売ボタンを表示します。



## 複数の建玉を決済する

X 全て/全決済をクリック：選択口座の全注文をキャンセルし、全未決済建玉を決済します。  
セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れるとボタンを表示します。

# 注文とレポートの管理

発注ウィンドウを使用して注文管理だけではなく、注文とレポートのウィンドウより注文のキャンセル・訂正ができます。

## 注文の訂正とキャンセル

注文とレポートウィンドウでは注文と建玉の管理をすることができます。発注済注文タブでは以下の対応ができます - 注文のキャンセル、注文を成行に変更、既存の注文を OCO 注文へ変更、枚数変更、価格変更

発注済注文		買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類
...	取	売	100	JNKU4	15180		指値
...	取	買	1	JNKU4	15090		STLMT



キャンセル、訂正、成行、OCO

## 注文をキャンセルする

1. 発注済注文タブをクリックして注文を表示します。
2. 取（取消）ボタンを押すか、Delete キーを押します。

## 一括送信注文（Parked 保留注文）を送信する

1. 一括注文照会タブをクリックして一括送信注文を表示します。
2. 発（発注）ボタンをクリックします。

全て発注、買（全て）発注、買（全て）発注、することも可能です。

約定照会	一括注文照会	取消照会	例外照会
全て発注	買(全て)発注	売(全て)発注	全て取消
	取	発	買
	1	JNKU1	9990
	1	JNKU1	0000

## 複数の一括送信注文をキャンセルする

1. 一括注文照会タブをクリックして、一括送信注文を表示します。
2. 全て取消ボタンをクリックします。

## 注文の訂正



1. 発注済注文タブをクリックして、注文を表示します。
2. 訂正する注文を選びます。
3. 注文をクリックすると、選択された注文に下線がつきます。
4. 訂正する項目を選びます。
5. 変更をします。それらの変更は赤字で表示され、訂（訂正）ボタンがアクティブになります。
6. 訂（訂正）ボタンをクリックします。取引設定より注文発注する前に確認するにチェックを入れた場合、確認画面が表示されます。
7. その変更の問題がない場合、確認画面の **OK** をクリックします。

## OCO 注文に既存の注文を追加する

1. 発注済注文タブをクリックして注文を表示します。
2. 最初に追加したい注文の **OCO** ボタンをクリックします。そのボタンがオレンジになります。
3. 次に追加したい注文の **OCO** ボタンをクリックします。  
続きの注文があれば、同じ対応をします。
4. 追加が終わったら、最初に追加した注文の **OCO** ボタンをクリックします。

そのうちのひとつの注文が約定すると、その他の注文は自動的にキャンセルされます。

## OCO 注文の作成（発注済注文がひとつの場合）

1. 発注済注文タブをクリックして、OCO 注文に訂正する注文を選択します。
2. **OCO** ボタンをクリックします。そのボタンがオレンジになります。アイコンが  から  へ変更されます。
3. 新しく発注をします。その注文に対して確認のメッセージが表示されます。OCO にしたい注文を同じように発注します。
4. 追加が終わったら、最初に追加した注文の **OCO** ボタンをクリックします。

そのうちのひとつの注文が約定すると、その他の注文は自動的にキャンセルされます。

## ストップもしくは指値注文を成行へ訂正

1. 発注済注文タブをクリックして、訂正する注文を選択します。
2. 成ボタンをクリックします。該当の注文がキャンセルされ、新規に成行注文が発注されます。  
(注意) 商品により成行注文が許可されていない場合、成ボタンはクリックできません。

## 注文枚数の訂正

1. 訂正する注文の数量フィールドをクリックします。フィールドが正常に選択できた場合、カーソルが点滅します。
2. 新しい数量を入力します。
3. 訂ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
4. **OK** をクリックします。

## 注文価格の訂正

1. 訂正する注文の価格フィールドをクリックします。フィールドが正常に選択できた場合、カーソルが点滅します。
2. 新しい価格を入力します。
3. 訂ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
4. **OK** をクリックします。

## 建玉の管理

注文とレポートウィンドウのレポートパネルにて建玉の確認、ドテン(リバース)、決済ができます。設定にてドテン・決済ボタンを有効化する必要があります。

クリックして建玉の  
全注文を確認できます

建玉照会			損益照会	全ての口座照会	日付	銘柄 ▲	買建	売建	通貨	価格	評価損益
⊕	決済	リバース				GCEQ4	52		USD	12840	28,080.00
⊖	決済	リバース				JNKU4		104	JPY	15179	1,980,000.0
⊕					2014/08/06			3	JPY	15180	60,000.00
⊕					2014/08/06			12	JPY	15180	240,000.00
⊕					2014/08/06			18	JPY	15180	360,000.00
⊕					2014/08/06			10	JPY	15180	200,000.00
⊕					2014/08/06			29	JPY	15180	580,000.00
⊕					2014/08/06			27	JPY	15180	540,000.00
⊕					2014/08/06			5	JPY	15160	0.00
⊖	決済	リバース				JNKZ4	10		JPY	15270	(1,900,000.00)
⊕					2014/07/01		5		JPY	15270	(950,000.00)
⊕					2014/07/01		5		JPY	15270	(950,000.00)
⊖	決済	リバース				TRUX4		1	JPY	1995	1,500.00
⊕					2014/06/16			1	JPY	1995	1,500.00

クリックして  
決済

クリックして  
ドテン

## 建玉を決済する

1. レポートタブをクリックし、建玉照会を表示する。
2. 決済ボタンをクリックする。
3. 確認画面にて、決済をクリックします。

## 建玉をドテン（リバース）する

1. レポートタブをクリックし、建玉照会を表示する。
2. リバースボタンをクリックする。
3. 確認画面にて、リバースをクリックします。